

虎の巻

外国人留学生  
ハンドブック  
International  
Student Handbook  
2023

虎の巻



**R** RITSUMEIKAN  
UNIVERSITY

# 目次

1. はじめに	
留学生ハンドブックについて	3
2. 国際教育センター・その他学内の窓口について	
(1) 国際教育センターについて	3
(2) その他学内の窓口について	9
3. 在留手続きについて	
(1) 大学による在留資格管理について	10
(2) 在留期間の更新	12
(3) 在留資格の変更	13
(4) 「みなし再入国許可」と「再入国許可申請」について	14
(5) 資格外活動許可の申請について	14
(6) 各種届出について	16
(7) 地方出入国在留管理局	18
4. 奨学金・授業料減免	
(1) 概要	19
(2) 申請の流れ	20
(3) 授業料減免について	20
(4) 奨学金について	21
(5) 授業料減免および奨学金の申請方法について	22
(6) 奨学金受給に関する証明書について	22
(7) 奨学金一覧	23
5. 生活情報	
(1) 住居	27
(2) 国民健康保険・国民年金	30
(3) マイナンバー制度	32
(4) 緊急時の対応	33
(5) 就職活動について	37
(6) 卒業などで日本を離れる場合の手続きについて	39
(7) その他	40

# Table of Contents

<b>1. Introduction</b>	
(1) About This Handbook	41
<b>2. The International Center and Other Support Offices</b>	
(1) About the International Center	41
(2) Other Support Offices	46
<b>3. Residence Procedures for Foreign Residents</b>	
(1) Status of Residence at Ritsumeikan University	48
(2) Extension of Period of Stay	50
(3) Change of Status of Residence	51
(4) Special Re-entry Permission and Re-entry Permission	53
(5) Work Permit (Permission to Engage in an Activity Other Than That Permitted under the Status of Residence Previously Granted)	54
(6) Government Reporting Obligations	55
(7) Location of Regional Immigration Bureau Offices	58
<b>4. Scholarships</b>	
(1) Outline	59
(2) Application Process Flowchart	60
(3) Tuition Reduction	61
(4) Scholarships	62
(5) Application Procedures for Tuition Reduction and Scholarships	63
(6) Certificates of Scholarship Receipt	63
(7) List of Scholarships	63
<b>5. Information for Daily Life</b>	
(1) Housing	68
(2) National Health Insurance and National Pension	72
(3) Social Security and Tax Number System (My Number System)	75
(4) In the Event of an Emergency	76
(5) Finding Employment	81
(6) Important Procedures When Leaving Japan	84
(7) Helpful Websites	85

# 1. はじめに

## 留学生ハンドブックについて

この「留学生ハンドブック」には、立命館大学に留学されたみなさんが充実した留学生活を送るための大切な情報を掲載しています。学生生活に積極的に活用してください。

みなさんは立命館大学で日本人学生や他の留学生と一緒に授業を受け、同じように学生生活を送ります。母国と日本との制度・習慣などの違いにより、分からないことや困ったことも出てくると思いますが、その際は国際教育センターや学生オフィスに気軽に相談してください。

自分自身の留学の目的を達成するために、計画的に行動し有意義な学生生活を送りましょう。

# 2. 国際教育センター・その他学内の窓口について

## (1) 国際教育センターについて

### 1) 国際教育センターとは

立命館大学に留学してくる皆さんに対して、日本に来る前のビザ取得や在学中の在留資格の更新、奨学金等や授業料減免の申請のサポートをしています。また、不慣れな日本での生活で困った時の最初の相談窓口として、留学生支援コーディネーターを中心に、様々な生活相談にも応じています。

#### 【留学生の皆さんに対するサポート】

- ① 在留資格・ビザに関すること  
(入学前のビザ取得、入学後の在留期間更新、在留資格変更など)
- ② 経済支援に関すること  
(留学生向けの奨学金や授業料減免の募集受付・申請サポートなど)
- ③ 日本での生活上の様々な相談  
(不慣れな環境での困りごとや悩みごと、誰に相談したらよいか分からない時の相談先)

この他にも、国際教育センターでは、日本人学生や留学生といった垣根を越えて交流する機会の提供や、立命館大学から海外の大学に留学に行きたい学生のサポート等も行っています。

## 【日本人学生や留学生といった垣根を越えて交流する機会の提供】

### ① BBP (Beyond Borders Plaza)

立命館大学の各キャンパスには、「Beyond Borders Plaza」(BBP)があります。日常的な異文化交流、言語学習の場として、様々なイベントが行われています。また、イベントの企画・運営は、学生スタッフ(BBPスタッフ)が中心になって企画・運営しています。BBPスタッフの中には、留学生も沢山います。



BBP

### ② 留学生チューター (TISA : Tutors for International Students Assembly)

留学生チューター (TISA) は、学部生が中心となって活動している団体で、留学生の身近な相談役となることを目標に、日本での生活・学習の支援と、異文化交流企画の運営をしています。留学生がTISAのメンバーになることもできます。詳細は、各団体のSNSなどで確認してください。

## 【立命館大学から海外の大学に留学に行きたい学生のサポート】

① 立命館大学が実施する海外留学プログラムについて、情報提供や応募、相談を行っています。

## 2) 国際教育センターの窓口

国際教育センターの窓口は、衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス (BKC)、大阪いばらきキャンパス (OIC) の各キャンパスにあります。

また、窓口に来なくても、皆さんが必要な情報を手に入れたい、質問・相談をできるようにするために、WEB上にオンラインサポートデスクも開設しています。オンラインサポートデスクには、留学生の皆さんからよくある質問 (FAQ) や、FAQを見てどうすればよいか分からなかった場合に気軽に質問・相談ができる提出フォームを用意しています。

### ① オンラインサポートデスク

- ・留学生の皆さんからよくある質問をまとめたFAQを確認することができます。何か分からない事があった場合、まずはFAQを確認してみましょう。
- ・FAQを見てどうすればよいか分からない場合や、必要な情報が見つからない場合は、オンラインサポートデスク上の提出フォームから気軽に質問してください。



まずはFAQ  
を見てみる

FAQを見ても  
分からなければ  
質問する

留学生からよくある質問 (FAQ)

各種相談・問合せ・提出フォーム (学内者専用)

1. 在留資格に関する手続き・質問フォーム

2. 授業料減免・奨学金に関する手続き・質問フォーム

3. 各種相談・問合せ・提出フォーム

RAINBOW IDと  
パスワードが必要です。  
入学後に所属の  
学部/研究科事務室  
から配布されます。

【便利な情報】

- ・オンラインサポートデスクには、「マイアクティビティ」という便利な機能があります。
- ・「マイアクティビティ」のページを開くと、いつでも、国際教育センターとのメッセージのやり取りを、過去のものも含めて全て確認できます。
- ・「マイアクティビティ」は、オンラインサポートデスクTOPページ右上にある「サインイン」ボタンからアクセスできます。サインインには、入学後に所属の学部/研究科事務室から配布されるRAINBOW IDとパスワードが必要となります。



## ② 各キャンパスの窓口

<p><b>■ 開室時間</b></p> <p>平日（月～金）10:00～17:00（11:30～12:30は昼休憩のため閉室。土日祝は閉室。）</p> <p>※ 毎週木曜日の午前中は閉室</p> <p>※ 長期休暇期間中（夏期休暇・春期休暇）は、開室時間が13:00～17:00に変更されます</p>	
<p><b>■ 所在地</b></p>	
<p>&lt;衣笠国際教育センター&gt;</p>	<p>〒603-8577 京都府京都市北区<sup>とうじいんぎやまち</sup>等持院北町56-1</p> <p>立命館大学衣笠キャンパス 明学館1階</p> <p>TEL 075-465-8230 FAX 075-465-8160</p>
<p>&lt;BKC国際教育センター&gt;</p>	<p>〒525-8577 滋賀県草津市<sup>のじろがし</sup>野路東1-1-1</p> <p>立命館大学びわこ・くさつキャンパス セントラルアーク2階</p> <p>TEL 077-561-3946 FAX 077-561-3956</p>
<p>&lt;OIC国際教育センター&gt;</p>	<p>〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150</p> <p>立命館大学大阪いばらきキャンパス A棟1階AN事務室内</p> <p>TEL 072-665-2070 FAX 072-665-2079</p>

## 3) 留学生支援コーディネーター

国際教育センターには、留学生のみなさんが抱える学生生活の様々な相談に対応する留学生支援コーディネーターがいます。慣れない環境で生活をする上での困り事、授業が分からない、体調が優れない、トラブルに遭った、不安や悩みを誰に相談したら良いかわからない等、気軽に相談してください。留学生支援コーディネーターがみなさんの話を聞き、どうすれば良いか、どこに相談するのが良いか、誰に相談するのが良いかを一緒に考えたり、アドバイスをします。皆さんが自分で課題を解決・克服できるようサポートをします。また、留学生支援コーディネーターと1対1で相談をしたい場合、以下の「個人相談申込みフォーム」から申し込むことができます。一人で考えても答えが出ない時は、無理せず、相談してください。




### <相談予約フォーム>

留学生支援コーディネーターへの個別相談（Zoom、対面、メール）は、予約フォームから申し込みができます。

## 4) 国際教育センターからの大切なお願い

下記のような場合について、速やかに所属キャンパスの国際教育センター等に届け出をしてください。

<p>毎月の在籍確認の提出 (P. 10も確認のこと)</p>	<p><b>文部科学省による毎月の在籍確認 (授業・研究活動の有無の確認)</b></p> <p>文部科学省が2019年に全国の国公私立大学に対して在籍管理の徹底に関する対応方針が通知され、外国人留学生については、1ヶ月以上の長期欠席者を文部科学省に報告することが義務付けられています。</p> <p>これを受け、国際教育センターでは、授業期間中(4月~7月、10月~1月)は毎月、皆さんから在籍状況(授業・研究活動を行ったかどうか)を提出していただいています。</p> <p>具体的な案内がmanaba+Rを通じて届きますので、必ず提出してください。</p>
<p>在留期間の更新/ 在留資格変更後の届出</p>	<p><b>在留期間を更新した場合や、在留資格を変更した場合</b></p> <p>国際教育センターオンラインサポートデスクに在留カードの両面写真を提出してください。</p>
<p>携帯電話の契約/ 電話番号変更の届出</p>	<p><b>入学後、携帯電話を契約した場合</b></p> <p>manaba+Rへログイン後、CAMPUS WEBへアクセスして電話番号の登録をしてください。</p> <p><b>携帯電話や自宅の電話番号を変更した場合</b></p> <p>manaba+Rへログイン後、CAMPUS WEBへアクセスして電話番号の登録を修正してください。奨学金や在留資格に関する問い合わせなど、重要な連絡をすることがあります。</p>
<p>住所変更の届出</p>	<p><b>住所を変更した場合</b></p> <p>現住所に変更があった場合は必ずmanaba+Rへログイン後、CAMPUS WEBへアクセスして登録住所を修正し、学びステーションへ届け出てください。奨学金に関する書類や学費納付書、その他の重要な書類を郵便で送ることがあります。所定の手続で本人現住所と学費請求先住所を変更しなかった場合、学費請求書が正しく郵送されません。また、住居地の市(区)役所で国民健康保険や住所変更の諸手続を行ってください。手続後、在留カードの両面写真を国際教育センターオンラインサポートデスクに提出してください。</p>
<p>一時出国届の提出</p>	<p><b>日本を出国する場合</b></p> <p>夏休み等を利用して母国に帰る、現地調査等をする、休学するなどの理由で、一時的に日本を離れる場合、一時出国届を提出してください。</p> <p>自然災害やテロ発生時に、大学として皆さんの安否を確認する際などに重要な情報となります。</p> <div data-bbox="767 1241 912 1390" style="text-align: right;">  </div> <p style="text-align: right;">一時出国届</p>



学籍異動（休学・復学・退学）に関する届出

#### 学籍異動が発生する場合

休学・復学・退学などを希望し、学籍異動が発生する場合は、すみやかに学部事務室（OICは学びステーション）と所属キャンパスの国際教育センターに連絡をしてください。休学する場合、上記の一時出国届も必ず提出してください。

みなさんが大学生活を送る上で大切な情報については、以下の通りお知らせしています。各自で必要な情報を見逃さないようにしてください。

オンラインサポートデスク（学内メールアドレスにも通知が届きます）

#### 国際教育センターとのやり取りをいつでも確認できるように




オンラインサポートデスク（P.4）を通じてやり取りした履歴は、全てオンラインサポートデスク内の「マイアクティビティ」から確認することができます。国際教育センターから、オンラインサポートデスクを通じて連絡が届いた場合、あなたの学内メールアドレスにも通知が届きます。学内メールは、いつでも確認できるようにしておいてください（例えば、自分が良く使う別のメールアドレス（Gmail等）に転送設定をしておくのも1つの方法です）。

manaba+R

#### 必要な情報を入手するために

学生への情報提供・連絡は基本的にmanaba+Rで行います。manaba+Rは、必ず各自で確認をしてください。

## (2) その他学内の窓口について

相談窓口	相談内容	関連サイト
学びステーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種証明書（成績証明書、在学証明書等）</li> <li>住所や電話番号の変更</li> <li>学生証再発行（裏面シール）</li> </ul>	<p>学び支援サイト</p> 
(衣笠・BKC)学部/研究科事務室 (OIC) 学びステーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に関すること （受講登録、履修相談等）</li> <li>学籍に関すること （休学・復学・退学）</li> <li>試験成績に関すること</li> </ul>	
学生オフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>事件や事故に巻き込まれた / 起こしてしまった</li> <li>カウンセリングの専門家と話をしたい</li> <li>勉強の方法がわからない、時間管理や物事の優先順位がつけられない</li> <li>課外活動について知りたい</li> </ul>	
キャリアセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後の進路について相談したい</li> </ul>	
保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調が悪い、健康について相談したい</li> <li>定期健康診断を受診する</li> </ul>	
(衣笠・OIC) キャンパスインフォメーション (BKC) キャンパス管理室	<ul style="list-style-type: none"> <li>学内での落とし物や忘れ物</li> <li>自転車通学を始めたい</li> </ul>	

※ 朱雀キャンパスの留学生の窓口は、朱雀独立研究科事務室です。内容によって衣笠国際教育センターが対応する場合がありますが、まずは朱雀独立研究科事務室に相談してください。

### 3. 在留手続について

留学生のみなさんは、大学で教育を受けるという目的で日本での滞在が許可されており、日本滞在期間中は、「出入国管理及び難民認定法」や「住民基本台帳法」などの日本の法律に従い、下記のような手続を行う必要があります。これらの手続は、みなさんが留学生として、大学で教育を受けるにあたってとても大切なことですので、必ず正しく手続を行ってください。

手続の種類	取扱場所
在留期間の更新	住居地を管轄する地方出入国在留管理局
在留資格の変更	
資格外活動許可の申請	地方出入国在留管理局 (有効な在留カードを所持しており、 出国後1年以内に日本での活動を継続するために 再入国する場合は原則として不要)
再入国許可の申請	
住民登録	住居地の市(区)役所、町村役場

#### (1) 大学による在留資格管理について

##### 1) 出入国在留管理庁と文部科学省への定期報告について

立命館大学では、在籍する外国人留学生の在留状況について出入国在留管理庁と文部科学省に定期報告を行っています。外国人留学生を受入れる機関として、受入開始(入学・転入学等)又は終了(卒業・修了・退学・除籍)した場合には、14日以内に出入国在留管理庁に届け出ることが求められているからです。そのため、学籍異動(休学や退学など)が発生したり、在留資格の変更や在留期間の更新を行った場合は、すみやかに国際教育センターに届け出てください。

##### 2) 文部科学省からの通知による在籍確認について

上記1)での定期報告に関わり、文部科学省は2019年6月12日に全国の国公立大学に対して、「外国人留学生の在籍管理の徹底に関する新たな対応方針について」を通知しました。その中で外国人留学生については、1ヶ月以上の長期欠席者を文部科学省へ報告するよう、新たに義務付けています。

本学においても上記通知に対応する必要があり、毎月1回、外国人留学生のみなさんの在籍確認を実施しております。

在籍確認を怠った場合は、大学として以下の対応を行います。

- ・長期欠席者として文部科学省へ報告する。
- ・所在不明の外国人として出入国在留管理局に報告する。
- ・在留期間の更新手続きに必要な書類の交付や奨学金の支援をしない。
- ・卒業後も就職活動の継続希望しても、そのための在留資格変更に必要な推薦状を発行しない。

### 3) 在留資格「留学」の失効について

卒業・修了・退学・除籍・休学後は在留資格「留学」のままでは日本に滞在できません。立命館大学を卒業・修了・退学・除籍・休学すると、「留学」の在留資格を失うことになりますので、すみやかに帰国するか、日本での滞在を続ける場合は、他の在留資格に変更する必要があります。また、居住地を管轄する地方出入国在留管理局に卒業・修了・退学・除籍した日から14日以内にその旨を届け出なければなりません。（罰則規定があり、届出を行わないと更新時に不利に取り扱われる可能性があります。）

### 4) 在留資格取消制度について

在留資格「留学」のみなさんが、3ヶ月以上大学での学習を行っていない、もしくは卒業・修了・退学・除籍・休学となったにもかかわらず、日本での滞在を続けると、在留資格取り消しの対象となります。また、3ヶ月経過していなくても、大学で教育を受けるという活動を行っておらず、かつ、他の活動を行っているもしくは行おうとしている場合も、在留資格取り消し制度の対象となります。在留資格が取り消されると、最悪の場合は収容された後母国に強制送還され、5年間日本への入国が出来なくなり、日本での学習再開が認められなくなりますので注意してください。退学・除籍・休学の予定がある場合は、必ず事前に国際教育センターに連絡してください。

### 5) 資格外活動（アルバイトなど）について

日本国内で資格外活動違反容疑により摘発を受ける留学生が増えています。アルバイトをする際は、必ず資格外活動許可を取得し、アルバイト内容・勤務時間数など、資格外活動許可範囲内で行ってください。資格外活動許可の申請方法および注意事項についてはP. 14-15を参照してください。

### 6) 文部科学省の「学校基本調査」について

文部科学省は、学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的として、毎年「学校基本調査」を実施しています。立命館大学でも、文部科学省の指導のもと、毎年5月1日時点で立命館大学に所属している留学生の皆さんの在留資格を確認しています。

毎年4月中旬頃、各キャンパスの国際教育センターから、みなさんに在留カード表裏のコピーの提出をお願いしています。提出されないと、正確な情報を調査に反映することができないため、留学生メンバーリストやmanaba+R等で案内があった際にはすみやかに在留カード表裏のコピーを国際教育センターに提出してください。

## (2) 在留期間の更新

みなさんの多くは「留学」という在留資格で在学しており、認められている在留期間は主に4年3ヶ月、4年、3年3ヶ月、3年、2年3ヶ月、2年、1年3ヶ月、1年、6ヶ月、3ヶ月のいずれかとなります。したがって、多くの留学生が大学在学中に在留期間の更新をしなければなりません。在留期間の更新は、自分の在留資格の期限を確認し、（在留期間の更新は在留期間のきれる3ヶ月前から申請できます）早めに更新手続を行ってください。また、在留期間を更新した場合、すでに取得している「資格外活動許可」「再入国許可」は無効になりますので、必要な場合は再度申請手続を行ってください。



地方出入国在留管理局に提出する「在留期間更新許可申請書」の「所属機関等作成用1~2」については、大学が作成した上で大学の印を押す必要があります。在留期間更新許可申請書の「申請人等作成用1~3」を記入の上、以下の必要書類を揃え所属キャンパスの国際教育センターに申し出てください。書類作成には日数がかかる場合がありますので早めに提出するようにしてください。

〈国際教育センターに提出する主な書類〉

- ・「在留期間更新許可申請書」申請人等作成用1~3
- ・在留カード（表裏）のコピー
- ・学生証（表裏）のコピー
- ・個人別時間割表のコピー等

（詳細は上記QRコードを確認してください）

① 地方出入国在留管理局への申請に必要な書類：

a. 在留期間更新許可申請書（所属機関等作成用1~2を含む） <a href="https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-3.html">https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-3.html</a>
b. 在学証明書
c. 成績証明書
d. パスポート
e. 在留カード
f. 写真（縦4.0cm×横3.0cmで3カ月以内に撮影したもの）
g. 手数料4,000円（在留期間更新完了時に「収入印紙」にて納付）

※個人によって提出書類が異なる場合があります。

② 下記の点に注意してください：

- ・在留期間を更新したら、すぐに国際教育センターに新しい在留カード（表裏）の両面コピーを提出してください。
- ・取得単位数が極端に少ない場合は、在留期間の更新が認められず、日本に滞在できなくなる場合があります。

ざいりゅうしがく へんこう  
(3) 在留資格の変更

### 1) 在留資格「留学」への変更

大学の学部・大学院に在籍する留学生は、原則として「留学」の在留資格を取得することになっています。他の在留資格から「留学」の在留資格に変更する場合は、地方出入国在留管理局に提出する「在留資格変更許可申請書」の「所属機関等作成用1~2」について、大学が作成した上で大学の印を押す必要があります。以下の書類を揃えて国際教育センターに申し出てください。

〈国際教育センターに提出する主な書類〉

- ・「在留資格変更許可申請書」申請人等作成用1~3
- ・在留カード（表裏）のコピー ・学生証（表裏）のコピー ・個人別時間割表のコピー

① 地方出入国在留管理局への申請に必要な書類：

a. 在留資格変更許可申請書（所属機関等作成用1~2を含む） <a href="https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-2.html">https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-2.html</a>
b. 在学証明書
c. 成績証明書
d. パスポート
e. 在留カード
f. 写真（縦4.0cm×横3.0cmで3カ月以内に撮影したもの）
g. 手数料4,000円（在留資格変更完了時に「収入印紙」にて納付）

②下記の点に注意してください：

- ・現在取得している在留資格や個人の在留状況等によって必要書類が異なる場合があります。
- ・現在取得している在留資格によっては変更が認められないものがありますので、地方出入国在留管理局に問い合わせてください。
- ・在留資格の変更が完了したら、すぐに国際教育センターに新しい在留カード（表裏）の両面コピーを必ず提出してください。

### 2) 「留学」以外の在留資格について

「留学」以外の在留資格の場合、授業料減免や留学生対象の多くの奨学金、国民健康保険料補助などの援助制度の対象外となります。在学中に「留学」以外の在留資格を有する場合、または「留学」から他の在留資格へ変更する場合に少しでも心配や質問がある時は、国際教育センターへ事前に相談してください。

### 3) 就労可能な在留資格への変更

「留学」の在留資格をもつ学生が日本での就職が決まった場合、在留資格を就労可能な在留資格に変更する必要があります。「留学」から就労可能な在留資格への変更については、各自で就職先企業や地方出入国在留管理局に相談してください。

#### (4) 「みなし再入国許可」と「再入国許可申請」について

在留期間中に帰国や海外旅行などで、一時的に日本を離れる場合には、「みなし再入国許可」か「再入国許可」のいずれかを申請してください。「みなし再入国許可」か「再入国許可」を受けておけば、再び日本に入国するとき、新たな在留資格の取得が免除されます。「みなし再入国許可」もしくは「再入国許可」を受けずに日本を出国すると在留資格は無効となりますので注意してください。また、一時的に日本を離れる場合には必ず国際教育センターに「一時出国届」を提出してください。



##### 1) 「みなし再入国許可」

「みなし再入国許可」制度により、有効な旅券及び在留カードを持つ人が、出国後1年以内に日本で活動を継続するために再入国する場合は、原則、再入国許可を受ける必要がなくなりました。出国時に、再入国用IDカードのみなし再入国許可による出国の意志表明欄にチェックを入れ、入国審査官にみなし再入国許可による出国を希望することを伝えてください。

[https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/re-ed\\_index.html](https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/re-ed_index.html)

下記の点に注意してください：

- ・「みなし再入国許可」を受ける場合は、再入国希望者用の出入国カードを提出し、有効な旅券および在留カードを提示してください。
- ・「みなし再入国許可」で出国した者が出国後1年以内に再入国しない場合は、在留資格が失われるので注意してください。
- ・出国後1年未満に在留期限をむかえる場合は、在留期限までに再入国してください。

##### 2) 「再入国許可」

1年以上日本に再入国しない場合は、「みなし再入国許可」ではなく、あらかじめ地方出入国在留管理局で「再入国許可」を取得してください。「再入国許可」は1回限り有効のものと、在留期間中なら何度でも有効なものがあります。申請に必要な書類等は、各自で地方出入国在留管理局に確認してください。再入国許可を受けておくと、再入国にあたり、通常必要とされる査証が免除されます。

<https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-5.html>

#### (5) 資格外活動許可の申請について

在留資格「留学」の学生のみなさんは、大学で教育を受けるという目的で日本での滞在が許可されています。したがって、その目的以外の活動をする場合、例えばアルバイトや、有償のインターンシップに参加をする場合には必ず事前に地方出入国在留管理局より「資格外活動許可」を受けなければなりません。「資格外活動許可」を受けないでアルバイト・有償のインターンシップを行った場合や、許可の範囲を超えてアルバイトを行った場合は、処罰の対象となることがあります。ただし、立命館大学との契約に基づいて行うTA（ティーチングアシスタント）、ES（教育サポーター）、RA（リサーチアシスタント）を行う場合に限っては「資格外活動許可」は必要ありません。

### 1) アルバイトの許可時間数

1週間につき28時間以内（夏期・冬期・春期休暇中に限り1日8時間、週40時間以内）

※複数のアルバイトをかもちしている場合は、その合計時間が上記以内であること

※「1週間につき28時間以内」とは、どの曜日から1週の起算をした場合でも常に1週について28時間以内であること

### 2) 資格外活動許可申請の方法

#### ① 申請に必要な書類：

- |                          |
|--------------------------|
| a. 資格外活動許可申請書            |
| b. 在留カードおよびパスポート（原本）     |
| c. 当該申請に係る活動の内容を明らかにする書類 |

※資格外活動許可申請書の用紙は、地方出入国在留管理局の窓口で入手できます。

また、法務省のホームページからもダウンロードできます。



#### ② 申請方法は以下の通りです。

上記の必要書類を準備して地方出入国在留管理局に提出する。



地方出入国在留管理局で、資格外活動をして問題がないと判断された場合、当日にパスポートに資格外活動許可証印シールが貼られ、在留カードに許可証印のスタンプが押される。

※資格外活動許可証印シールもしくは許可証印を受け取るまでは、アルバイトを行うことはできません。

### 3) 注意事項

アルバイトなど資格外活動をするときは、必ず資格外活動許可証印シールの貼られたパスポートもしくは許可証印のある在留カードを所持し、決められた範囲内でルールを守って行ってください。

- ① 「資格外活動許可」の期間はあなたの在留期限と同じです。在留期間を更新すると、更新前に取得した許可書は無効になります。在留期間更新後に改めて資格外活動許可の申請を行ってください。
- ② 日本出国期間中は申請が受理されません。
- ③ 風俗営業または風俗関連営業が行われる場所でのアルバイトは禁止されています。
- ④ 国費外国人留学生のアルバイト等の取り扱いについてはmanaba+Rでお知らせしています。  
MEXT Scholars/国費（文部科学省）奨学金受給者ページをご確認ください。
- ⑤ 休学中や卒業後は、在留期間が在留カード上では残っていてもアルバイトは出来ません。

風俗営業とは具体的には、キャバレー、スナック、ナイトクラブ、客の接待をして飲食させるバー・喫茶店、マージャン屋、パチンコ屋、ソープランド、ファッションヘルス、インターネット上でわいせつな映像を提供する営業などに従事するアルバイトです。このような場所で皿洗いや掃除などをする 것도禁止されています。



## (6) 各種届出について

日本に在留する留学生のみなさんは、「出入国管理及び難民認定法」、「住民基本台帳法」など日本の法律に従う必要があります。正当な理由がなく住居地の届け出をしなかった場合や、虚偽の届け出をした場合、在留資格取消しなどの処罰の対象となりますので注意してください。

### 1) 各種届出の種類と届出先

届出の種類	届出先
① 住居地の届出	住居地の市（区）役所、町村役場
② 転出の届出	住居地の市（区）役所、町村役場
③ 転入の届出	新しい住居地の市（区）役所、町村役場
④ 所属機関に関する届出	地方出入国在留管理局
⑤ 大学への届出	所属キャンパスの国際教育センター

#### ① 住居地の届出

新規渡日で、空港で在留カードを取得した場合は、14日以内に住居地の市（区）役所、町村役場に在留カードを持参し、「住居地の届出」を行ってください。

#### ② 転出の届出

引越などで住居地が変わる場合は、14日以内に住居地の市（区）役所、町村役場に「転出届」を提出してください。

#### ③ 転入の届出

上記②の「転出届」の提出後に、14日以内に新しい住居地の市（区）役所、町村役場に「転入届」を提出してください。転入届を提出した後は、あわせて新しい住居地の市（区）役所、町村役場で「国民健康保険」と「国民年金」への加入手続きを行ってください。（詳細はP. 30参照）

#### ④ 所属（活動）機関に関する届出

立命館大学を卒業・修了・退学・除籍した場合は、その事由が発生してから14日以内に住居地を管轄する地方出入国在留管理局に「活動機関に関する届出」（移籍もしくは離脱）を提出してください。

[https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10\\_00014.html](https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10_00014.html)



#### ⑤ 大学への届出

住所を変更した後や在留期間が更新された後など、在留カードの記載内容に変更があった場合は、必ず所属キャンパスの国際教育センターに在留カードのコピー（表裏）を提出してください。

### 2) 注意事項

在留カードは常時携帯義務がありますので、常に持ち歩くようにしてください。

### 3) 在留カードを紛失した場合について

在留カードを紛失した場合は、再交付が可能です。再交付にあたっては以下のものを揃え、紛失が発覚した日から14日以内に地方出入国在留管理局に行き、在留カードの再交付申請をしてください。

再交付を受けた後は、[必ず所属キャンパスの国際教育センターに新しいカードの表・裏両面のコピーを提出してください。](#)

#### ① 再交付申請に必要なもの

書類の種類	注意点
在留カード再交付申請書	在留カード再交付申請書 申請書の様式は、法務省のホームページからダウンロードしてください。
カードを紛失したことを証明する資料(※1)	遺失届出証明書、盗難届出証明書、り災証明書(※1)など、ご自身が紛失した事由に該当するものを用意してください。 なんらかの事情により用意ができない場合は、書類が用意できない理由を述べた理由書および、紛失した状況を記載した報告書をご自身で作成して地方出入国在留管理局に提出してください。
証明写真	タテ4cm×ヨコ3cm、無帽無背景、3か月以内に撮影した新しいもの。
パスポート	原本を持参して下さい。
学生証	立命館大学の学生であることの身分証明として、携帯してください。

※1 紛失した場合：「遺失届出証明書」を警察署で発行。

盗まれた場合：「盗難届出証明書」を警察署で発行。

火災や自然災害で紛失・破損した場合：「り災証明書」を現在の住所を管轄している区役所もしくは市役所で発行。

#### ② 補足事項

- ・手数料は不要です。
- ・基本的には申し込みをしたその日に即日発行されますが、後日交付される場合もあります。
- ・新しい在留カードは、以前所持していたものとは違うカード番号が付与されています。新しいカード情報を大学で登録する必要がありますので、[新しい在留カードを受け取った後は、所属キャンパスの国際教育センターに表裏両面のコピーを必ず提出してください。](#)

ちゆうしやうにゆうこくさいりゆうがんにきよく ばしよ  
 (7) 地方出入国在留管理局の場所

《大阪出入国在留管理局 京都出張所》

〒606-8395

京都市左京区丸太町川端東入ル東丸太町34-12  
 京都第二地方合同庁舎4F

TEL:075-752-5997

受付時間:9:00~12:00 / 13:00~16:00

(土・日曜日、休日を除く)

交通機関:

- ①京阪電車 京阪神宮丸太町駅下車、丸太町通を東へ約500メートル
- ②京都市バス 熊野神社下車



交通  
 1. 京阪電車 京阪丸太町駅下車 丸太町通を東へ約500メートル  
 2. 京都市バス (北大路駅または京都駅から乗車) 204・206系統で熊野神社下車

《大阪出入国在留管理局 大津出張所》

〒520-0044

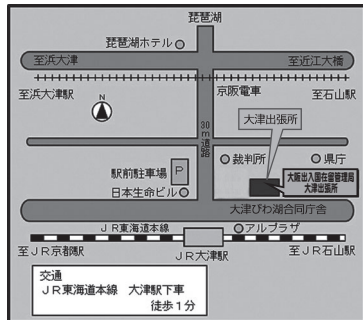
滋賀県大津市京町3-1-1大津びわ湖合同庁舎6階

TEL:077-511-4231

受付時間:9:00~12:00 / 13:00~16:00

(土・日曜日、休日を除く)

交通機関:JR大津駅北出口(びわこ口)から徒歩1分



交通  
 JR東海道本線 大津駅下車  
 徒歩1分

《大阪出入国在留管理局》

〒559-0034

大阪市住之江区南港北1丁目29番53号

TEL:06-4703-2158 (大阪出入国在留管理局)

留学・研修審査部門)

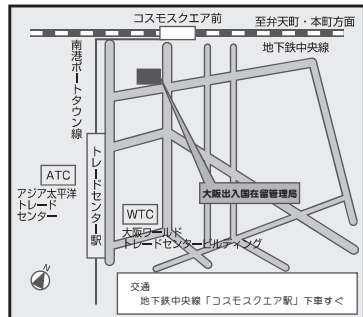
0570-013-904 (外国人在留総合)

インフォメーションセンター)

海外からは 03-5796-7112

受付時間:9:00~16:00 (土・日曜日、休日を除く)

交通機関:地下鉄中央線「コスモスクエア駅」下車すぐ



交通  
 地下鉄中央線「コスモスクエア駅」下車すぐ

## 4. 奨学金・授業料減免

### (1) 概要

立命館大学には外国人留学生向けの様々な奨学金・授業料減免等の支援制度が設けられています。支援の種類は大きく分けて「授業料減免」と「大学から推薦を行う奨学金」の2種類になります。これらの支援制度への応募資格として、在留資格「留学」を必要とする場合がほとんどですが、在留資格「留学」を必要としない奨学金等もあります。これらの支援を希望する者は必ず後述する申請の手続きをしてください。奨学金等は、基本的に学業その他において活躍が認められる学生に対して与えられるものです。全ての留学生が採用されるわけではありません。また、それぞれの奨学金等には、さまざまな応募資格や条件、応募方法があり、経済的に困難であるという理由だけで奨学金等が受給できるわけではありません。奨学金によっては、申請するためや、受給のために、日本国内の銀行口座が必要となる場合があります。また、日本国内に滞在している必要がある場合もあります。申請方法を理解し、締切日等に十分に注意してください。

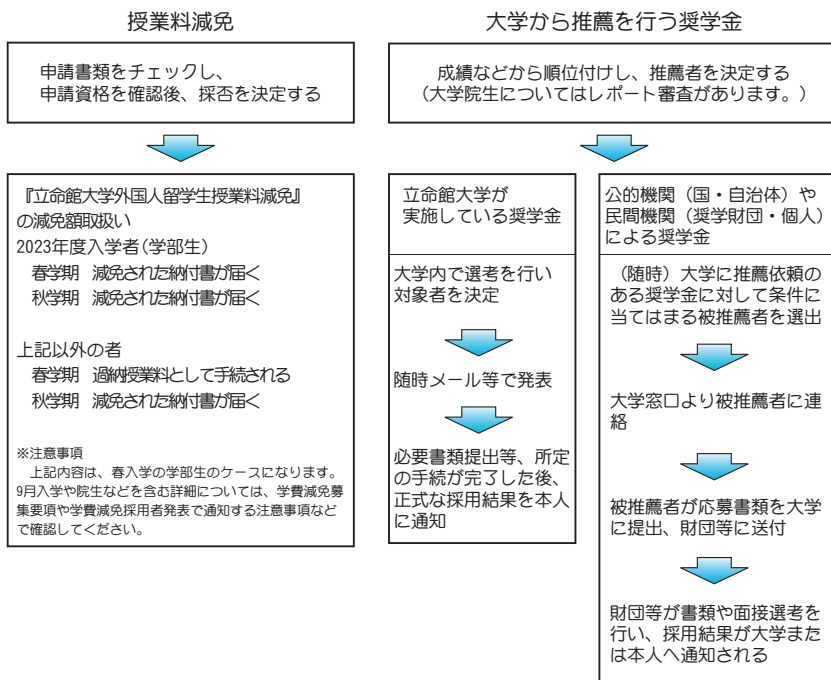
支援種別	対象者
1) 授業料減免	①立命館大学外国人留学生授業料減免 全回生 (標準修業年限以内)
2) 奨学金 (大学から推薦を行う)	②立命館大学が実施している奨学金 ③公的機関(国・自治体)や民間機関 (奨学財団・個人)による奨学金 全回生
3) 個人で応募する奨学金(大学の推薦を必要としない)	各奨学金による
4) 入学時に決まる奨学金(大学から推薦を行う)	各奨学金による

※留学生を対象とした支援制度に関する情報は、国際教育センターからmanaba+Rや留学生メーリングリスト、国際教育センターのホームページ等を通じて案内しますので、定期的を確認するようにしてください。

※国際教育センター以外で取り扱う奨学金等は、学びステーション、学生オフィス、大学院課および朱雀独立研究科事務室などに問い合わせてください。

※奨学金等の詳細は別項の奨学金一覧を参照してください。

## (2) 申請の流れ



## (3) 授業料減免について

### 立命館大学外国人留学生授業料減免

- A0英語基準入学試験または推薦英語基準入学試験を除く入学試験により入学した者については、授業料減免申請者の有資格者のうち、成績基準の上位者に授業料減免が適用され、それ以外の者については授業料減免は適用されません。
- A0英語基準入学試験または推薦英語入学試験により入学した者、大学院生については、申請者のうち、有資格者全員に授業料減免が適用されます。
- 詳細は、授業料減免申請要項等を確認してください。

**応募資格** ○立命館大学の学部または大学院の正規課程で学籍が「在学」もしくは「留学」であること(休学は在学ではない)

○在留資格が「留学」であること

○私費外国人留学生であること

**減免期間** 1年間 ※院生 | 種のみ標準修業年限の期間

**申請時期** 4月入学者：春学期申請 4月上旬

9月入学者：秋学期申請 10月上旬

## &lt;共通の注意事項&gt;

※立命館大学外国人留学生授業料減免を希望する者は、毎年度「立命館大学私費外国人留学生授業料減免申請」を行ってください。在学中に一度申請すれば、自動的に減免されるというものではありませんので、十分注意してください。

※年間授業料を全額納付した者および、秋学期入学者には、減免額を学期末以降に返還します。

※申請後、休学・退学・留学が決まった場合は速やかに各キャンパスの国際教育センターに報告してください。

※減免の選考方法については、募集要項を確認してください。

## &lt;立命館大学留学生授業料減免・学部生&gt;

日本語基準 ※A0英語基準入学試験 または推薦英語基準入学試験以外の 入学試験により入学した者	学部生Ⅰ種（授業料の100%減免）：有資格の申請者の上位10%以内
	学部生Ⅱ種（授業料の50%減免）：有資格の申請者のⅠ種に次ぐ上位10%以内
	学部生Ⅲ種（授業料の20%減免）：有資格の申請者のⅠ種・Ⅱ種に次ぐ上位50%以内
英語基準 ※A0英語基準入学試験 または推薦英語基準入学試験に よって入学した者	学部生Ⅰ種（授業料の100%減免）：有資格の申請者の上位10%以内
	学部生Ⅱ種（授業料の50%減免）：有資格の申請者のⅠ種に次ぐ上位10%以内
	学部生Ⅲ種（授業料の20%減免）：Ⅰ種・Ⅱ種に次ぐ有資格の申請者

## &lt;立命館大学外国人留学生授業料減免・大学院生&gt;

全研究科	院生Ⅰ種（授業料の100%減免）：入試合格時に決定します
	院生Ⅱ種（授業料の20%減免）：Ⅰ種を除く有資格の申請者

## (4) 奨学金について

## 1) 大学から推薦を行う奨学金

大学から推薦を行う奨学金は、「立命館大学が実施している奨学金」と「公的機関（国・自治体）や民間機関（奨学財団・個人）による奨学金」があります。また、奨学金の一覧はP.23-26の「(7)奨学金一覧」で確認してください。奨学金によって、支給期間や支給額が異なります。

## 2) 個人で応募する奨学金

個人で応募する奨学金（大学の推薦を必要としない）に関する情報が大学に届いた場合は、随時国際教育センターからmanaba+Rやメール、国際教育センターのホームページ等を通じて案内します。また、それ以外にも独自に募集、選考を行う奨学金もありますので、財団ホームページ等を確認をしてください。

※個人で奨学金等に応募した場合、必ず国際教育センターに届け出てください。

## (5) 授業料減免および奨学金の申請方法について

授業料減免と奨学金の申請方法については、manaba+Rやメール、国際教育センターのホームページ等を通じて確認をしてください。

## (6) 奨学金受給に関する証明書について

在留資格の更新やパスポートの更新等で、奨学金を受給している証明書が必要な場合は、国際教育センターで有料で取得することができます。

- 1) 申請方法：各キャンパスの国際教育センターで「証明書交付申請書」に必要事項を記入して証紙を添えて申請してください。申請受付時間は窓口開室時間内です。
- 2) 受け取り方法：窓口または郵送
- 3) 発行のための所要日数：申し込みから1週間程度  
※証明書の種類によっては更に日数がかかる場合があります。
- 4) 発行手数料：1通 200円
- 5) 発行する証明書：授業料減免証明書、国費外国人留学生証明書、文部科学省外国人留学生学習奨励費受給証明書、ADB-JSP奨学金受給証明書

しょうがくきんいちらん  
(7) 奨学金一覧

◆2022年度の推薦・新規採用の実績

\*募集期間の春期と秋期は、奨学金申請の期間を表しています。

1) 立命館大学が実施している奨学金

奨学金名称	応募資格(2022年度実績)※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2022年度募集期間	2022年度推薦人数	2022年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
安藤百福留学生奨学金	学 部			アジア諸国	30歳未満		年額 1,000,000 円	1 年	春期	2 名	2 名
	大学院									2 名	2 名
学校法人立命館教職員による留学生支援金	学 部						年額 250,000 円	1 年	春期	14 名	7 名
	大学院									7 名	7 名
立命館大学父母教育後援会留学生支援奨学金	学 部						年額 250,000 円	1 年	春期	20 名	20 名

2) 民間・公的機関による奨学金(大学で推薦を行うもの)(参考)

この情報は過年度の奨学金の募集等をまとめたものです。

2023年度に新たに募集があるかについては、民間、公的機関の予定によります。

公募と書かれているものも、奨学金申請の手続きをしないと応募できないものがあります。

奨学金名称	応募資格(2022年度実績)※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2022年度募集期間	2022年度推薦人数	2022年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
文部科学省私費外国人留学生学習奨励費(12か月採用)	学 部						月額 48,000 円	1 年	春期	5 名	5 名
	大学院									4 名	4 名
文部科学省私費留学生特別追加採用(6か月)	学 部						月額 48,000 円	6 ヶ月	秋期	4 名	4 名
	大学院									4 名	4 名
旭硝子財団	大学院	医・歯・薬(6年制)獣医学以外	M1・D1	タイ インドネシア 中国・韓国		要	月額 150,000 円	標準修業年限内	春期	1 名	0 名
アジア国際交流奨学財団留学生奨学金(川口静記念奨学生)	学 部			アジア諸国	30歳未満	要	月額 60,000 円	1 年	秋期	0 名	0 名
	大学院				35歳未満	要	M月額 60,000 円 D月額 70,000 円				
味の素奨学会	大学院	食・栄養・保健分野(理系)		アジア・南米・アフリカ	30歳未満	要	月額 150,000 円	最長 2 年	春期	1 名	0 名
岩谷国際留学生奨学助成	大学院	自然科学系および関連分野		東アジア・東南アジア諸国	M30歳未満 D35歳未満	要	月額 150,000 円	最長 2 年	秋期	2 名	0 名
市川国際奨学財団外国人留学生(春募集)	大学院			アジア諸国	35歳未満	要	月額 120,000 円	標準修業年限内	秋期	2 名	2 名
市川国際奨学財団外国人留学生(秋募集)	学 部			アジア諸国	30歳未満	要	月額 100,000 円	1 年	春期	4 名	3 名



奨学金名称	応募資格(2022年度実績)※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2022年度募集期間	2022年度推薦人数	2022年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
大塚敏教育英奨学財団	大学院	経営学、 医学・薬学に 関連深い工学			38歳以下※6		年額2,000,000円、 1,500,000円 または1,000,000円	1年	秋期	2名	0名
加藤朝雄国際奨学財団奨学金	大学院			アジア 諸国	M0歳未満※6 D05歳未満※6	要	M月額 130,000円 D月額 150,000円	2年	秋期	2名	2名
かめのり財団アジア大学院 留学生奨学金	大学院	人文科学 及び 社会科学	新M1 新D1	韓・中・ 台・越・ 印・タイ		要	月額200,000円	標準修業 年限	秋期	0名	0名
共立国際交流奨学財団奨学金	大学院		D1等	アジア 諸国		要	月額 100,000円	1年	秋期	1名	0名
共立メンテナンス奨学基金 奨学金	学 部		1~3回生	アジア 諸国		要	月額 60,000円	1年	秋期	1名	0名
KDDI財団外国人留学生助成	大学院	※1			35歳以下※6		月額100,000円	6ヶ月 または 12ヶ月	春期	1名	1名
国際日本文化研究交流財団	大学院	京都府内の 博士課程後期 課程に在学者	D1~3			要	月額100,000円	最長3年	春期	1名	0名
小林財団 外国人留学生奨学金	学 部 大学院		3-4回生	アジア 諸国	35歳以下※6	要	月額 150,000円 月額 180,000円	標準修業 年限内	秋期	1名 1名	1名 1名
SG財団 (旧佐川留學生奨学財団) 私費外国人留学生奨学生	学 部 大学院		新3回生	ASEAN 諸国	27歳未満※6 35歳未満※6	要	月額 120,000円	2年	春期	1名 1名	0名 0名
SG財団 (旧佐川留學生奨学財団) 私費外国人留学生特定奨学生	大学院		新D2	ASEAN 諸国	35歳未満※6		月額 180,000円	2年	春期	0名	0名
佐藤陽国際奨学財団 私費外国人留学生奨学金 (秋募集)	学 部 大学院		2~4回生	中国、韓国、 台湾を除く アジア諸国		要	月額 150,000円 月額 180,000円	2年	春期	1名 1名	0名 1名
佐藤陽国際奨学財団 私費外国人留学生奨学金 (春募集)	学 部 大学院		新入生のみ	中国、韓国 台湾を除く アジア諸国		要	月額150,000円 月額180,000円	2年 標準修業年限 40のみ 中間審査あり	秋期	1名	0名
JEES留學生奨学金 (修学)	学 部 大学院		2~4回生			要	月額40,000円	最長2年	春期	3名	0名
JEES日本語教育普及奨学金	学 部 大学院	※2				要	月額50,000円	6ヶ月	5月頃 公募	0名 0名	0名 0名
JEES日本語修学支援奨学金	学 部 大学院	※3				要	月額50,000円	6ヶ月	5月頃 公募	1名 1名	1名 1名
JEES日本語教育普及奨学金 (少数受入国)	学 部 大学院			指定された 少数受入国		要	月額50,000円	最長2年	春期	1名	1名
生命保険協会留學生奨学金	学 部 大学院	※4	新3回生 新M1	指定された アジア諸国		要	月額100,000円	2年	秋期	2名 0名	1名 0名
朝鮮奨学会 大学・大学院奨学生	学 部 大学院			韓国または 朝鮮籍	30歳未満※6 40歳未満※6	要	月額 25,000円 M月額 40,000円 D月額 70,000円	1年	春期	2名 0名	1名 0名
京都市国際交流協会 張鳳俊(チャンボンジュン) 奨学基金	学 部 大学院	京都市内の 大学に在籍者	2回生以上	指定された アジア諸国 の者		要	月額 50,000円	1年	春期	1名	0名
ドコモ留學生奨学金	大学院	通信技術 情報処理 分野※5	M1	指定された アジア諸国		要	月額 120,000円	2年	春期	1名	0名
T. パナージインド 留學生奨学金	学 部 大学院			インド			月額 100,000円	標準修業 年限内	秋期	1名	0名
大遊協国際交流・援助・ 研究協会	学 部	大阪府下に 居住しかつ 01Cに在籍者	1回生			要	月額 50,000円	標準修業 年限内	秋期	1名	0名

奨学金名称	応募資格(2022年度実績)※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2022年度募集期間	2022年度推薦人数	2022年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
豊田通商留学生奨学金	学部 大学院	経済、法律等の社会科学、人文科学及び理工学	3回生			要	月額100,000円	2年	秋期	1名	0名
西村奨学財団	学部 大学院	大府市内居住者	3回生 M1・D1	アジア諸国の者		要	月額120,000円	標準修業年限	春期	1名 0名	1名 0名
日博・実吉奨学会	大学院	理工系				要	年額300,000円	1年	春期	1名	1名
橋本循記念会奨学生	学部 大学院	衣笠キャンパス 人文科学		東アジア諸国		要	月額120,000円	標準修業年限内	春期	2名 2名	0名 1名
橋谷奨学会奨学生	学部 大学院			インドネシア		要	月額100,000円	標準修業年限内	秋期	2名	0名
バル井上財団	学部		2回生以上			要	月額25,000円	1年	春期	1名	1名
滋賀県国際協会 ひわこ奨学生	学部 大学院	滋賀県内に 居住し且つ BKC在籍者				要	月額20,000円	1年	春期	2名 1名	2名 0名
平和中島財団 外国人留学生奨学生 (中島健吉記念奨学金)	学部 大学院					要	月額100,000円	1年	秋期	1名 1名	0名 0名
三菱商事留学生奨学金	学部 大学院		3・4回生				月額120,000円 月額150,000円	標準修業年限内	秋期	2名 3名	2名 0名
安田奨学財団(一般枠)	学部	法学 経済学 経営学	新2回生			要	月額100,000円	最長3年	秋期	3名	0名
ロータリー米山記念奨学生	学部 大学院		新3・4回生 新M1・2 新D2・3		45歳未満	要	月額100,000円 月額140,000円	標準修業年限内	秋期	5名 5名	2名 3名

※1 法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野において情報通信またはこれと関連する事項をテーマとした研究に取り組んでいる者。

※2 日本語指導者養成に密接な分野を専攻し、前年度日本国内で実施した日本語教育能力検定試験を受験し合格した者。

※3 前年度実施された日本語能力試験を受験し、N1又はN2を優秀な成績で合格した者。

※4 金融業界、特に生命保険に関心のある者。

※5 通信技術、情報処理技術及びその関連部門を専攻する者。人文社会学部門を専攻する者は、研究に「通信・情報処理」が活用されていると大学が認めた者。

※6 2022年4月1日時点での年齢

- ・奨学金条件、その他は変更になる場合があります。
- ・日本語能力の欄に要とあるものは、日本語能力が求められます。

### 3) 個人で応募するもの（大学の推薦を必要としないもの） ※各財団のホームページより募集要項をよく確認してください。

奨学金名称	応募資格(2022年度)*特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		募集期間
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間	
大塚敦美育英奨学財団	大学院	※1				要	年額 2,000,000 円、1,500,000 円 もしくは 1,000,000 円 (併給の場合年額 500,000 円)	1 年	3～4 月頃
日本台湾交流協会	大学院			台湾	1987年 4月2日以降に 出生した者		月額 144,000 円～ 145,000 円	標準修業 年限	9～10 月
似鳥国際奨学財団奨学金	学 部 大学院		2～4回生 M1・2のみ			要	月額 50,000 円～ 80,000 円	1 年	上期 7～11 月 下期 1～5 月
東華教育文化交流財団	学 部 大学院		3・4回生 全回生	中国 (台湾、 マカオ、 香港含む)			月額 100,000 円	1 年	11 月
日中友好協会 アリアケツジャパン奨学金 (名称変更)	大学院	※1		中国	1993年 4月2日以降に 出生した者		月額 70,000 円	1 年	11 月
台湾同郷会奨学金	学 部 大学院			台湾		要	年額 120,000 円	1 年	6～9 月
千本財団	学 部		2022年10月 1日時点で 2・3回生	※2	2022年3月 31日時点で 29歳未満の者		月額 80,000 円	1 年	6～8 月
清水寺奨学金	学 部 大学院	衣笠・朱倉 在籍者					月額 100,000 円	1 年	7/1 ～7/15
MJBL財団	学 部 大学院	※3	※3	※3	2022年4月 時点で 満30以下の者  2022年4月 時点で 満35以下の者		月額 100,000 円  月額 120,000 円	標準修業 年限  標準修業 年限	9～10 月

※1 専攻については財団のホームページで確認してください。

※2 千本財団 奨学金対象国・地域：ラオス、カンボジア、ミャンマー、インドネシア、ベトナム、フィリピン、タイ、マレーシア、アメリカ

※3 詳細については財団のホームページで確認してください。

※奨学金条件、その他は変更になる場合があります。

※日本語能力の欄に要とあるものは、日本語能力が求められます。詳細については、奨学金ごとに奨学金のホームページ等の確認をしてください。

### 4) 入学時に決まる奨学金（大学から推薦を行う）

奨学金名称	応募資格(2022年度実績)*特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2022年度 募集期間	2022年度 推薦人数	2022年度 採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
松下幸之助記念財団	大学院		新M1	アジア アフリカ オセア ン アメリカ		要	入学金助成金300,000円 渡航費支援 奨学金月額120,000円	標準修業 年限	8月	2名	1名
文部科学省私費外国人 留学生学習奨励費	学 部		新入生				月額48,000円	1 年	春期	174名	174名
				6 ヵ月	秋期	50名		50名			
				1 年	春期	12名		12名			
	大学院			6 ヵ月	秋期	42名		42名			

## 5. 生活情報

### (1) 住居

#### 1) 物件の探し方

みなさんは、大学周辺の下宿やアパートなどで生活することになります。大学や駅周辺には学生向けの物件を扱っている不動産業者が多数ありますので、各自で探してください。

#### 2) 支払いについて

日本ではアパートを借りる際には、①家賃②礼金（権利金）③敷金（保証金）を支払うことを求められる場合があります。①～③の経費は数か月分まとめて支払うことが多いです。どの経費を支払う必要があるかを各自できちんと確認してください。

#### 3) 連帯保証人について

さらに、日本では住居を借りる際に、貸主が保証を担保するために連帯保証人をつけることを求められます。立命館大学では、留学生のみなさんがスムーズに賃貸借契約の締結が出来るように、下記の保証会社を推奨しています。アパートやマンションの契約を締結する場合は、下記の保証会社を利用し賃貸借契約を締結してください。本学の留学生（在留資格を問わない）であれば、特別料金で保証を受けることができます。

※立命館大学および立命館大学の教職員は、賃貸借契約の連帯保証人にはなりませんので、連帯保証人が必要な場合は、以下の保証会社等を利用してください。

推奨する保証会社

Global Trust Networks (GTN) グローバルトラストネットワークス

【日本語】<http://www.gtn.co.jp/>

【英語】<http://www.gtn.co.jp/en/>

【韓国語】<http://www.gtn.co.jp/ko/>

【中国語】<http://www.gtn.co.jp/zh-CHS/>

【ベトナム語】<http://www.gtn.co.jp/vi/>

サービス内容

- ① 多言語でのサポートが受けられます。  
英語・中国語・朝鮮語・ベトナム語・ネパール語による対応が可能です。
- ② 連帯保証人を立てる必要がありません。  
緊急連絡先として本国の家族（両親）、国内（国籍不問）計2名の連絡先のみで保証が受けられます。
- ③ 生活のサポートがあります。  
電気・ガス・水道の利用開始等に関する電話サポート、賃貸借契約の解約・更新手続き等のサポートを受けることができます。
- ④ 外国人向けのお部屋が探せます。  
GTNが運営する外国人向け賃貸サイトBest-Estate（ベストエステート）では、外国人入居相談可能物件を集めています。また、多言語で検索できるので、お部屋探しがいよりスムーズにできます。  
Best-Estate（ベストエステート）<https://www.best-estate.jp/ja/>

GTNの保証が利用可能な不動産業者

加入を希望する場合は、下記窓口まで問い合わせてください。

【衣笠キャンパス】

■立命館生協 衣笠住まいさがしセンター

TEL : 0120-606-315

<http://www.ritsco-op.jp/shopinformation/kinugasa/sumaicenter.html>

■株式会社学生ハウジング 立命館衣笠店

TEL : 0800-200-3215

<https://www.3215.co.jp/>

■株式会社フラットエージェンシー 本店

TEL : 0120-75-0669

<https://flat-a.co.jp/>

【びわこ・くさつキャンパス(BKC)】

■立命館生協 BKC住まいさがしセンター

TEL : 0120-077-390

<http://www.ritsco-op.jp/re/bkc/index.php>

■株式会社学生情報センター (Nasic)

TEL : 0120-356-542

<https://749.jp/school/ritsumeji/2/>

【大阪いばらきキャンパス(OIC)】

■立命館生協 OIC住まいさがしセンター

TEL : 0120-283-481

<http://www.oicliving.jp/>

■株式会社 ジェイ・エス・ビー・ネットワーク UniLife茨木店

TEL : 0120-332-617

[https://unilife.co.jp/search/school/pref\\_id:27/school\\_id:16899/](https://unilife.co.jp/search/school/pref_id:27/school_id:16899/)

\* 上記以外にもGTNのサービスが利用可能な不動産会社は多数あります。  
各不動産会社に問い合わせてください。

#### 4) 入居中の注意

##### ① 家賃は決められた日に支払う

毎月の家賃・共益費の支払いは、必ず期日を守ってください。休暇中など長期に渡って不在にする場合も忘れずに支払いを行ってください。滞納すると、強制退去になる場合もあります。

##### ② 部屋は改装できない

大家さんの許可を得ずに部屋を改装することはできません。壁にくぎを打つことも禁止されている場合がありますので、必ず事前に確認してください。

##### ③ 入居者しか住めない

契約書に名前の載っていない人がアパートに住むことは契約違反となります。友人と一緒に住みたい場合には大家さんに事前に相談してください。

※家族が訪ねてきても、長い間一緒に住むことはできません。家族や親戚が一時的に滞在する場合は、事前に大家さんの許可を得てください。

##### ④ 住人としてのマナーを守る

夜中に大声を出したり、パーティーを開き騒ぐなどして、周りの住民へ迷惑をかけてはいけません。また、下宿やアパートで決められたルールは必ず守ってください。

##### ⑤ ゴミは決められた通りに捨てる

住む地域によって、ゴミの収集日やゴミの分別方法は異なりますので、ゴミは決められた通りに捨てましょう。ゴミの捨て方は市(区)役所・アパート等によって異なりますので、各自で確認し、ルールに従って処分しましょう。

#### 5) 退去時の注意

##### ① 退去届を出す

ほとんどの住居では、退去する1~2ヶ月前までに不動産会社と大家さんへ知らせなければなりません。まずは、不動産会社へ退去届を出してください。

※退去届の提出が遅れると、家賃を追加で支払わなくてはならない場合がありますので注意してください。

##### ② 電気などの解約をし、家電製品・大型ゴミを自治体のルールに従って適切に捨てる

##### ③ 退去手続きに立会う

退去する時は、部屋を入居した時と同じ状態にしてください。持ち物やゴミが残っていたり、汚れ・破損がある場合、トラブルになることがあります。また、鍵を返す際にはどのように返しづらいか事前に大家さんや不動産会社に確認してください。

##### ④ 敷金を清算する

#### 6) その他

府・県営住宅、市営住宅などへの入居の募集があることがあります。

また、不動産用語(礼金・敷金・更新料など)でわからない言葉があった場合は、必ず契約時に内容も含め確認してください。

## 1) 国民健康保険

### ① 国民健康保険（以下「国保」）について

日本の医療機関で治療を受けると高額な治療費がかかり、経済的に大きな負担となります。国保は、病気やケガをした時に、国、居住している市区町村および個人が医療費を分担し、経済的な心配をすることなく治療が受けられることを目的とした医療保険制度の1つです。病気やケガで医療保険を取り扱う医療機関に行った時、国保の保険証を提示すれば、健康保険法の適用を受ける医療費総額のうち、治療費の70%が国保によって負担されるため、30%の負担割合を支払うだけで治療を受けることができます。

### ② 国保への加入義務

国民健康保険法施行規則（1986年4月1日、2004年6月8日改正）により、3ヶ月以上日本に滞在予定で、居住する市区町村役所で住民登録をした留学生はすべて国保への加入が義務づけられています。また、自分の意思により、任意に脱退することはできません。

### ③ 国保への加入手続と届出

- a. 国保への加入手続は、居住地の区役所保険年金課もしくは市役所の国民健康保険課に「パスポート」と「在留カード」を持参して行います。
- b. 国保は住民登録を行った時点から資格が発生しますので、住民登録を行う時に一緒に手続をしてください。住民登録後すぐに加入しなかった場合、加入以前の保険料をさかのぼって徴収されますので注意してください。また、加入が遅れてしまった期間にかかった医療費は全額自己負担となりますので注意してください。
- c. 入学前に日本国内に居住していた留学生の場合は、新しく居住する場所の市（区）役所などで転入手続を行う時に、国保の手続も行ってください。以前居住していた場所の市（区）役所などが交付した保険証は使えません。
- d. 次の場合は、区役所保険年金課または市役所の国民健康保険課へ必ず各自で届け出なければなりません。
  - ・住所、氏名などが変わった場合→変わった日から14日以内
  - ・留学や休学、卒業/修了などで日本を出国する場合→日本を出国する前

※注意事項：留学や休学で日本を離れる際、市（区）役所への届け出をしなかった場合、新しい保険証の交付を受けられなくなったり、日本を離れていた期間の保険料を納めなければならなくなります。

## ④ 保険料および減額申請

毎月の保険料は、市区町村ごとに異なります。前年度の総収入が少ない場合、最高7割まで保険料の減免を受けることができますので、保険料に関する相談は居住地の市（区）役所の保険年金課・国民健康保険課の窓口に関合してください。但し、アルバイトなどによる所得が多いと減免が受けられない場合があります。なお、留学生で所得が無いからという理由で自動的に保険料が減免されるわけではありませんので、必ず所定の手続きを行ってください。減免を受けるには年度ごとの申請が必要です。所得申告にかかわる申請書は、居住地の市（区）役所の窓口で取得できます。

## ⑤ 高額医療費について

1ヶ月の医療費の自己負担額が高額になった場合は、市(区)役所の国民健康保険担当課に申請して認められれば、限度額を超えた分が高額医療費として、自身で精算した後、払い戻されます。なお、最高自己負担額や手続きについては、市(区)役所へ問い合わせてください。

## 2) 国民健康保険加入推進事業について

立命館大学および京都市では、私費外国人留学生のみなさんの保険料の負担を軽減するための制度がありますので、対象者はぜひ利用してください。

※これらの補助を受けるには、年度ごとの申請が必要です。また、国民健康保険料の未納があれば補助を受けることができません。

## ① 立命館大学父母教育後援会留学生支援事業

対象：父母教育後援会に加入している正規課程の学部留学生。ただし、一世帯につき1名分の補助とします。(大学院生・短期留学生は対象となりません)

内容：保険料の一部補助（年間5,000円）

募集：年2回（春学期または秋学期）

※留学生メーリングリスト、manaba+R、国際教育センターホームページ等で案内します。

## 3) 国民年金

日本に住む20歳以上60歳未満の者は、留学生を含めて国民年金に加入し、保険料を納めることが法律で義務づけられています。ただし、学生の場合は、「学生納付特例」により申請にもとづいて保険料の納付が猶予されます。詳細については、「日本年金機構」ホームページを確認してください。

日本年金機構 <http://www.nenkin.go.jp/index.html>



### (3) マイナンバー制度

#### 1) マイナンバーとは

「マイナンバー制度」とは2016年1月から開始した新しい社会保障・税番号制度で、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。マイナンバー(個人番号)は、日本国内の全住民に通知される一人ひとり異なる12桁の番号です。

市役所等で転居や転出などの行政手続を行うときやアルバイトをする時の給与にかかわる手続などでマイナンバーが必要となり、住所が変わったとしても日本にいる限り番号は変わりません。休学や卒業等で日本から出国した後に復学や就職などで再入国する場合も、以前発行されたマイナンバーが引き継がれますので、出国前に必ず各市町村の役所で所定の手続きを行ってください。

#### 2) 個人番号通知書

住民票登録後、マイナンバー(個人番号)が記載された「個人番号通知書」が届きます。「個人番号通知書」が届いたら、氏名、住所等に間違いがないか確認してください。

#### 3) マイナンバーカードとマイナンバーを証明する書類

個人番号通知書には、「個人番号カード交付申請書」も同封されており、郵送またはオンラインで申請手続を行うと「マイナンバーカード(個人番号カード)」が市役所等の窓口で交付されます。「マイナンバーカード」はプラスチック製のカードで公的な身分証明書となりますが、マイナンバーカードの申請は義務ではありません。マイナンバーカードを持っていない場合は、マイナンバーを証明する書類として、マイナンバー入りの住民票の写しを使用できます。個人番号通知書は、マイナンバーを証明する書類として使用することはできません。

#### 4) 紛失した場合

「マイナンバーカード」を紛失した場合は、すみやかにマイナンバー総合フリーダイヤル0120-95-0178に連絡し、マイナンバーカード機能停止の手続きをしてください。あわせて、最寄りの交番が警察署に行き、「紛失届」を提出してください。「マイナンバーカード」の再発行をする場合は、警察署で、「遺失届・盗難届」を出し、受理番号を控えて住居地の市役所や区役所等で相談をください。

「個人番号通知書」を紛失した場合、個人番号通知書の再発行はできません。自分のマイナンバーを確認するためには、「マイナンバーカード」を取得する、マイナンバー入りの住民票の写しを取得する等が必要です。

マイナンバーカード総合サイト

<https://www.kojinbango-card.go.jp/>

#### (4) 緊急時の対応

##### 1) 盗難・暴行にあったら

学外で自分の持ち物を盗まれたり、他人にケガをさせられた場合はすぐに「110番」（警察）に電話してください。また、盗難の被害に遭った場合や自分の所有物を紛失した場合は、近くの交番が警察署に行き「盗難届」「紛失届」を提出してください。

※パスポートを紛失した場合は、大使館に再発行してもらうこととなりますが、その場合、警察署が発行する「盗難・遺失届出証明書」が必要になります。

※在留カードを紛失した場合は、住居地の出入国在留管理局で再発行してもらうこととなりますが、その場合も警察署が発行する「盗難・遺失物届出証明書」が必要になります。

これらの事態の応急処置が終わったら、まず国際教育センター、学部／研究科事務室、学生オフィスに相談するようにしてください。

また、最近、大学内での盗難が発生しています。ほんの一瞬目を離した際に事件は起こっています。学内であっても各自の持物管理は本人の責任です。貴重品は放置することなく常に自分自身で管理してください。特に、自転車の盗難が目立ちますので注意してください。学内で被害にあったらまず国際教育センター、学部／研究科事務室、学生オフィスに相談してください。

##### 2) 突然重い病気になったり・大けがをしたら

急に重い病気になったり、事故などで大けがをした場合には、周囲の人をお願いするか自分で「119番」（消防救急）に電話して通報してしてください。英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語での通話が可能です。通報すると、救急車が病院へ搬送してくれます。また、これらの事態の応急処置が終わったら、各キャンパスの国際教育センター、学部／研究科事務室、学生オフィスに相談してください。

##### 3) 交通事故にあったら

通学に限らず、生活のあらゆる場面において、交通事故に遭わない・起こさないためには細心の注意を払うことが必要です。加害者になり、学業が続けられなくなることもありますので、保険に加入するなど十分な備えも必要です。

## ①治療を受ける

交通事故で、負傷者が重傷な場合には、「119番」に電話して救急車を呼び病院に運びます。その時には大げかに感じられなくても、時間が経つと痛みが激しくなったり、後遺症が残ることもあるので、必ず病院で診断・治療を受けてください。

## ②警察に連絡して「事故届」を出す

警察に「110番」して、以下の点を確認してください。

- a) 事故の相手の住所・氏名・電話番号を確認
- b) 警察に事故発生を通知して警察官の立会いを求める

警察が来て調書を作成します。調書は事故の発生を証明し、どちらに責任があるかを判断する上で重要な資料になります。

## ③治療費や損害賠償の交渉

負傷の治療が済むと、被害者と加害者の間で、治療費や損害賠償について交渉することになります。この交渉はかなり複雑なものとなりがちです。よく知っている日本人に相談するか、国際教育センター、学部／研究科事務室、学生オフィスに相談してください。

あと、自分がどんな保険（海外留学保険、賠償責任保険、医療保険など）に加入しているのかについても把握しておいてください。

なお、交通事故の相談場所として、下記の交通事故相談所があります。

相談場所	連絡先
京都市消費生活総合センター（交通事故相談）	075-256-2140
京都府交通事故相談所	075-414-4274
滋賀県交通事故相談所	077-528-3425
茨木市市民生活相談課	072-620-1603
日弁連交通事故相談センター	0120-078-325

## 4) 災害にあったら

地震、風水害、火災などの災害にあった時には、まず自分の身を守ることが必要です。災害にあった時に、落ち着いて、的確な判断と安全な行動がとれるよう「いざ災害にあったときどのように行動したらよいか」というマニュアルがありますので、QRコードから確認しておいてください。



(英語)



(日本語)

また、自然災害等により学生本人が居住する住宅に半壊以上等の被害を受け、学生生活の継続に支障をきたした場合、一日も早く学生が通常の学生生活に復帰し学業を継続するための支援制度として「JASSO災害支援金」があります。支給額は10万円（返還不要）の予定です。申請は学生オフィスで随時受け付けています。

## 5) 医療機関について

### ① 立命館大学保健センター

保健センターホームページや健康ハンドブックをご参照ください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/health/> 日本語

トップページ → 学生生活・就職 → 保健センター  
→ 資料・刊行物・申請書ダウンロード → 健康ハンドブック



### ② 各キャンパス近隣医療機関

立命館大学の近くにある医療機関については下記をご参照ください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/health/assets/file/kicszcbkkoic.pdf>



### ③ 外国語が通じる病院、医院

#### a) 京都府

- ・「京都健康医療よろずネット」

<http://www.mfis.pref.kyoto.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx>



#### b) 滋賀県

- ・「医療ネット滋賀」

<https://www.shiga.iryu-navi.jp/qqport/kenmintop/>



#### c) 大阪府

- ・「大阪府医療機関情報システム」

<https://www.mfis.pref.osaka.jp/apqq/qq/men/pwtpmenult01.aspx>



下記電話相談窓口で外国語が通じる病院の案内を受けることができます。

- ・AMDA国際医療情報センター 03-6233-9266

<https://www.amdamedicalcenter.com/>



### ④ 医療通訳について

京都府には日本語を母国語としない外国人の皆さんが医療サービスを受けられるように医療通訳（無料）を利用できる病院があります。利用には予約が必要です。

利用を希望する場合は、以下で利用可能な病院や言語について確認してください。

- ・多文化共生センターきょうと <http://www.tabunkakyoito.org>



また、上記の AMDA 国際医療情報センターでも相談できます。

⑤ 病院・診療所が休みのときに急病になったら

下記の休日診療所をご利用ください。

a) 京都府

病院名	住所・電話	診療科目
京都市急病診療所	京都市中京区西ノ京東梅尾町6番地 (京都府医師会館1階) 電話：075-354-6021	内科 眼科 耳鼻咽喉科

b) 滋賀県

病院名	住所・電話	診療科目
湖南広域休日急病診療所	滋賀県栗東市大橋2-7-3 (済生会滋賀県病院前) 電話：077-551-1599	内科

c) 大阪府

病院名	住所・電話	診療科目
茨木市保健医療センター 附属急病診療所	茨木市春日三丁目13番5号 (茨木市保健医療センター内) 電話：072-625-7799	内科 歯科

<注意事項>

- 日本語が話せない場合は、通訳できる方を介してください。
- 診療科目によって診察時間等が異なりますので、事前にウェブサイト等で確認してください。
- 紹介した病院・診療所以外にも、急病対応をする病院・診療所がありますので、ウェブサイト等で確認してください。

なお、ウェブサイトの情報が更新されていない場合があります。診療を受ける前に電話で問い合わせを行ってください。

## (5) 就職活動について

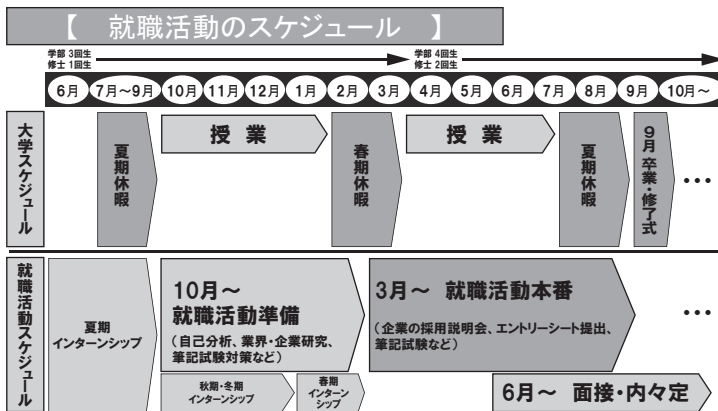
### 1) 日本での就職について

外国人留学生在が日本の企業に就職する場合、多くは留学生の採用枠を設けず、日本人の学生と同様に選考が行われます。日本企業は一般的に3月卒業・修了、4月入社という新規卒業者を対象とした採用活動を行い、採用活動の時期も決まっています(9月に卒業・修了する場合も翌年の4月入社が一般的です)。近年企業活動がグローバル化する中、多くの外国人留学生在が日本企業に就職をしています。しかし、日本企業独特の採用方法や自国企業との企業文化の違いなどがあるため、日本の就職活動について事前を知っておく必要があります。

<日本企業への就職を希望する場合に必要なこと>

#### ▼ 就職活動のスケジュールを把握する

日本では就職活動を行う時期が限られています。事前にスケジュールを知り、適切な時期に就職活動を行いましょう。一般的に3回生・M1生の夏頃にはインターンシップに参加し、秋頃(9月卒業予定者は4回生・M2生)から就職活動の準備を本格的に開始します。



※2023年9月、2024年3月卒業・修了予定者のスケジュールです

#### ▼ 日本語力をつける

日本企業への就職には高い日本語能力が求められることがほとんどです。日本語能力試験N1レベルの習得は必須なことに加えて、ビジネス日本語や英語力も期待されています。日本での生活において、日本人と積極的に関わり、表現力を身につけましょう。

#### ▼ キャリアビジョンをもつ

外国人留学生を採用する際、日本企業は「どうして日本企業に就職を希望するのか」「どれくらいの期間日本企業で働きたいのか」「将来は母国に帰りたいのか」などキャリアビジョンを聞かれます。将来どのように働いていきたいのかを意識して学生生活を過ごしていきましょう。

#### ▼ 日本企業の企業文化や採用手法を知る

日本企業には自国の企業とは異なる企業文化や、採用方法があります。例えば、長期雇用を前提とした採用などです。学内外で、日本就職に関わるガイダンスやイベントを行っていますので、情報収集は早めに行うようにしましょう。

### ▼学生生活を充実させる

日本の就職活動では、「学生時代頑張ったこと」などを聞かれます。正課授業に真剣に取り組むとともに、サークル活動やボランティア、アルバイトなど課外活動にもチャレンジしていきましょう。

## 2) 日本での就職活動の支援について

日本での就職活動は、書類選考、筆記試験、面接試験などのステップがあり、それぞれのステップに応じた事前対策が必要です。立命館大学ではキャリアセンターで進路・就職支援を行っています。ぜひ積極的に活用してください。(月～金 9:30～17:00 ※11:30～12:30および水曜日の午前中は閉室)

衣笠	研心館 1階
BKC	プリズムハウス 2階
OIC	A棟1階 AS事務室内

[キャリアセンターHP]

<https://www.ritsumei.ac.jp/career/>

[外国人留学生向けコンテンツ]

<https://secure.ritsumei.ac.jp/students/career/international-students/>

[Career Center (English)]

<https://www.ritsumei.ac.jp/career/en/>

### ＜キャリアセンターで行っている外国人留学生の就職支援内容＞

(2022年度実績、2023年度以降は変更となる場合があります)

- ・留学生対象合同企業説明会
- ・日本就職を目指す留学生のためのエントリーシート作成講座
- ・日本就職を目指す留学生のための筆記試験対策講座
- ・留学生を募集する企業への応募者とりまとめ・企業説明会
- ・大学の就職支援システムによる留学生対象の求人検索
- ・個別の進路・就職相談（オンライン・電話・対面）
- ・「留学生就職支援コンソーシアムSUCCESS」企画の提供
- ・大阪外国人雇用サービスセンター登録・相談会

## 3) 在留資格の変更について

留学生のみなさんは日本人学生と違い、就職する際に在留資格「留学」から他の資格に変更がともないます。在留資格を変更する際に、それぞれの学部での学び（専門）とこれから働こうとする会社での職務内容が異なる場合は在留資格の変更が許可されない場合がありますので、大学で学んだことをどう就職先で活かすのかをよく考えて、就職活動を行ってください。

## 4) 日本に在留し、継続して日本での就職活動を希望する場合について

立命館大学を卒業・修了すると、在留資格の在留期限（有効期限）が残っていても「留学」の在留資格を失うこととなります。したがって、日本での就職を希望する場合には、在学中から就職活動を行い、卒業・修了するまでに内定を得ることが必要となります。そのため、在学中に就職活動を行うことが、一般的な日本での就職活動です。

しかし、残念ながら、卒業・修了するまでに就職が決まらない場合もあります。卒業・修了後に、日本に在留しながら日本での就職活動を継続するためには、在留資格を「留学」から「特定活動」に変更することが必要です。変更には、大学が発行する推薦状が必要で、審査を通過した者のみ推薦状を発行します。本学では、年2回推薦状発行申請期間を設け、申請者の学修や生活状況、これまでの就職活動実態、今後の見込みを審査した上で、適当と認められた者に推薦状を発行します（随時発行や卒業生への発行はしません）。

申請方法は、manaba+Rでお知らせします。

## (6) 卒業などで日本を離れる場合の手続きについて

### 1) 活動機関の離脱に関する届出手続

卒業、退学などにより、現在所属している活動機関から離脱した場合、14日以内に法務省令で定める手続により、地方出入国在留管理局へ、届け出なければなりません。必要書類等の詳細については、法務省のホームページを確認してください。

<URL>

[http://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10\\_00014.html](http://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10_00014.html)

また、在留カードは、空港で入国管理官に帰国することを伝え、返却してください。

### 2) 海外転出届、及び国民健康保険証の返却について

帰国する前に住居地の市(区)役所、町村役場にて海外転出届を提出する必要があります。また、国民健康保険の脱退手続きも行ってください(1週間前が目安)。出国日を証明する為に、帰りの飛行機の子ケットを見せることで、帰国予定日までの保険料の支払状況を確認してもらえます(不足分の納付書を渡されることがありますので、帰国までにお支払いください)。この手続きをきちんと済ませることで、帰国直前まで保証を受けることができます。住居地の市(区)役所、町村役場には在留カード、保険証、帰国日がわかる書類をお持ちください。保険証は住居地の市(区)役所、町村役場の係員の指示に従って返却してください。返却しなかった場合、保険料の請求が続くことになるので、必ず帰国前に手続きをするようにしてください。

### 3) 郵便物

引越しをする際には、郵便局に転居届けを提出する必要があります。また、友達やアルバイト先などにも事前に帰国後の連絡先を伝えてください。また、郵便局は海外には郵便物を転送してもらえませんので、気をつけてください。転居届けの提出が完了した後は、あなた宛の郵便物は旧住所には届きません。

### 4) 学生証

卒業や退学をする際に、立命館大学の学生証を返却しなければなりません。学生証には学生証番号やみなさんの所属学部/研究科が記載されています。この情報は今後、立命館大学に問い合わせをする際に必要な場合がありますので、学生証を返却する前にコピーをとる、あるいは写真を撮るなどして大切に保管してください。

### 5) 生協組合員カードについて

生協組合員カードは帰国する前に所属キャンパスの生協窓口へ返却し、脱退の手続きをしてください。生協加入時に支払った出資金が全額返金されます。カードに電子マネーが残っている場合は脱退の手続きをする前に、必ず生協店舗で使い切ってください。

### 6) その他

現在の住居、および携帯電話の契約は帰国する前に必ず解約してください。契約を解除せず帰国して、料金の滞納が続く場合は、みなさんの母国の自宅に連絡が入るかもしれません。立命館大学は一切の責任を負いません。また、レンタルビデオや図書館の本などの返却物を必ず返却してください。



## (7) その他

インターネットを通じて留学生のための情報を入手することができます。以下に留学生のための情報を掲載したホームページURLをいくつか紹介します。

(公財)京都府国際センター

URL : <http://www.kpic.or.jp>

(公財)大学コンソーシアム京都

URL : <http://www.consortium.or.jp/>

(公財)京都市国際交流協会

URL : <http://www.kcif.or.jp/>

(公財)滋賀県国際協会

URL : <http://www.s-i-a.or.jp/>

草津市国際交流協会

URL : <http://www.kifa-japan.org/>

(公財)大阪国際交流センター

URL : <http://www.ih-osaka.or.jp/>

OSAKA留学生ネット

facebook@osaka.ryugakusei.net

(公財)大阪府国際交流財団

URL : <http://www.ofix.or.jp/>

AY2023

Ritsumeikan University

International Student Handbook

【English Edition】

# 1. Introduction

## (1) About This Handbook

This handbook contains key information that you need in order to make the most of your experience as international students at Ritsumeikan University.

You will be living and taking classes with fellow Ritsumeikan students, and due to the differences between the culture, systems and customs of Japan and those of your home country, there may be times of confusion and distress. During such times, feel free to discuss any issues with the International Center or the Office of Student Affairs.

Living an organized and meaningful student life will greatly help you achieve your own personal goals as an international student.

# 2. The International Center and Other Support Offices

## (1) About the International Center

### 1) What is the International Center?

The International Centers support international students at Ritsumeikan University when they obtain a visa to come to Japan, renew status of residence while enrolled, and apply for scholarships and tuition reduction. We also serve as the first point of contact for students who have trouble getting used to living in Japan. International Student Support Coordinators and other staff are here to listen and help you cope with various issues in your new life.

[We support international students about:]

- a. Visa and status of residence  
(Obtaining a visa before enrollment, and renewing and changing status of residence after enrollment)
- b. Financial aid  
(Supporting and accepting applications for scholarships and tuition reduction available for international students)
- c. Various everyday life issues in Japan  
(Providing a place to come when you face trouble and concerns in a new environment or do not know where to go for help)

Besides, the International Centers offer socializing opportunities to build bridges between Japanese and international students. We also support students who want to study outside Japan while enrolled at Ritsumeikan University.

[We offer socializing opportunities to build bridges between Japanese and international students at/with:]

a. Beyond Borders Plaza (BBP)

Each campus has a Beyond Borders Plaza (BBP), where a variety of events are hosted as a place for everyday intercultural exchange and language learning. These events are planned and organized mainly by student staff (BBP staff), who include many international students.



BBP

b. Tutors for International Students Assembly (TISA)

The Tutors for International Students Assembly (TISA) is an organization run mainly by undergraduate students. Aiming to be your trusted advisors, they support international students' life and study in Japan and organize intercultural exchange events. International students can also apply for TISA membership. For details, please check the social media accounts and other online information of each campus's TISA.

[We support students who want to study outside Japan while enrolled in Ritsumeikan University by:]

- a. Providing information and advice about the university's study abroad programs and accepting applications for certain programs

## 2) How to Contact the International Center

The International Centers are located on Kinugasa Campus, Biwako-Kusatsu Campus (BKC), and Osaka Ibaraki Campus (OIC).

Our Online Support Desk is also available for students to get necessary information and share their questions and concerns even without visiting our offices. At the Online Support Desk, you can find frequently asked questions (FAQs) from international students and inquiry forms you can freely send if you cannot find answers on the FAQ page.

a. Online Support Desk

- You can see FAQs from international students at the Online Support Desk. Check the FAQ page first if you have any questions.
- If you cannot find answers on the FAQ page, feel free to send us an inquiry via the form on the Online Support Desk.



Check the FAQ page first.

Frequently asked questions (FAQs) from international students

Form for Inquiry/Submission (Students Only)

If you cannot find your answer, send an inquiry.

1. Form for procedures/questions regarding status of residence
2. Form for procedures and questions regarding tuition reductions and scholarships
3. Form for consultations and questions regarding student life

To submit a form, you need a RAINBOW ID and a password, which you will receive from the administrative office of your college/graduate school after enrollment.

[Useful feature]

- The online support desk has a useful feature called “My activities”.
- The “My activities” page displays all messages exchanged between you and the International Center, including the past ones.
- You can access the “My activities” page from “Sign in” on the top right corner of the Online Support Desk. To sign in, you need a RAINBOW ID and a password you will receive from the administrative office of your college/graduate school after enrollment.



## b. Office Hours and Locations

Office Hours: Monday – Friday, excluding national holidays, 10:00- 17:00  
(closed from 11:30- 12:30 for lunch)

**\*The office is closed on Thursday mornings.**

**\*When classes are not in session (during summer and winter breaks),  
the office is open in the afternoons only (13:00- 17:00)**

Locations:	
International Center at Kinugasa Campus	Mailing Address: Ritsumeikan University, 56-1, Tojiin Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8577, Japan Location: Meigakukan (明学館) 1F, Kinugasa Campus, Ritsumeikan University Tel: +81 (0)75-465-8230 Fax: +81 (0)75-465-8160
International Center at BKC	Mailing Address: Ritsumeikan University, 1-1-1 Nojihigashi, Kusatsu, Shiga 525-8577, Japan Location: Central Arc (セントラルアーク) 2F, Biwako-Kusatsu Campus, Ritsumeikan University Tel: +81 (0)77-561-3946 Fax: +81 (0)77-561-3956
International Center at OIC	Mailing Address: Ritsumeikan University, 2-150 Iwakura-cho, Ibaraki, Osaka 567-8570, Japan Location: Building A, AN Office (A棟 AN事務室) 1F, Osaka Ibaraki Campus, Ritsumeikan University Tel: +81 (0)72-665-2070 Fax: +81 (0)72-665-2079

## 3) International Student Support Coordinator

International students can consult with an International Student Support Coordinator to discuss concerns that may occur in their everyday life. Please feel free to contact them when you have trouble getting used to living in Japan, have difficulty understanding classes, feel unwell, encounter any trouble, or do not know who to talk to about your concerns or distress. Our coordinators will listen to you, and discuss and recommend what to do and who to contact to help you overcome your difficulties. You can make an appointment for an individual consultation with a coordinator by submitting the Consultation Appointment Form below. Come and talk to us if you have a hard time finding answers on your own.



<Consultation Appointment Form>

Scan the QR code to make an appointment for an individual consultation with the International Student Support Coordinator (on zoom, face-to-face, or via email).

#### 4) Important Requests from the International Center

Please inform the International Center on your campus as soon as possible in any of the following cases:


<p>Submission of the Monthly Questionnaire (Refer to page 53)</p>	<p><b><u>Monthly Attendance Confirmation in Response to a Directive from MEXT (questionnaire asking class attendance / research activities)</u></b>          As a directive to national, public and private universities in Japan, the Ministry of Education, Culture, Sports, Science, and Technology (MEXT) announced in 2019 a new policy on the strict management of enrollment of international students, and it has now become mandatory for universities to inform MEXT of international students who are long-term absentees of one month or more.          In response to the directive, the International Centers require all international students to submit monthly questionnaires asking if they attend classes or conduct research activities during class periods from April to July and October to January for their attendance confirmation.          Please make sure to complete these procedures. Details will be notified via manaba+R.</p>
<p>Change in Residence Status / Extension of Period of Stay</p>	<p><b><u>If there is any change in residence status or period of stay</u></b>, please submit photos of both sides of your residence card to the International Center Online Support Desk.</p>
<p>Cell Phone Contract / Change of Telephone Number</p>	<p><b><u>If you enter a cell phone contract after enrolling</u></b>: log in to manaba+R and access CAMPUS WEB to register the number.  <b><u>If there is a change in your home or cell phone number</u></b>: log in to manaba+R and access CAMPUS WEB to correct the registered phone number. We use this information to contact you regarding your visa, scholarship, and other important issues.</p>
<p>Change of Address</p>	<p><b><u>If your address changes</u></b>, be sure log in to manaba+R and access CAMPUS WEB to update your information, then report the change to Manabi Station. You may be sent important documents related to scholarships and tuition fees from time to time. If you do not change your current address or tuition fees billing address in accordance with the prescribed procedures, your tuition fees bill cannot be mailed correctly. You must also update your health insurance and residence card at your city hall or ward office within 14 days. After completing those procedures, please submit photos of both sides of your residence card to the International Center Online Support Desk.</p>

<p>Temporarily Leaving Japan</p>	<p><b>If you have plans to temporarily leave Japan</b> for your home country or fieldwork during summer/winter break, or due to a leave of absence, please submit the Notification for Temporarily Leaving Japan. The form will help the university check your safety in case natural disasters or terrorist attacks occur in/near a place you stay.</p>	 <p>Notification for Temporarily Leaving Japan</p>
<p>Change to Enrollment Status (Leave of Absence, Reenrollment, Withdrawal)</p>	<p><b>If you wish to change your enrollment status</b>, please contact the administrative office of your college/graduate school (Manabi Station for OIC) and the International Center on your campus as soon as possible. If you take a leave of absence, be sure to submit the Notification for Temporarily Leaving Japan above as well.</p>	




Significant information related to student life is provided via the following methods. Please make sure you don't miss any of the important information made available through these channels:

<p>Online Support Desk (Notifications for new messages will be sent to your Ritsumeikan email address.)</p>	<p>The "My activities" page at the Online Support Desk (p. 43) displays all messages exchanged between you and the International Center through the website. Notifications for new messages from the International Center will be sent to your Ritsumeikan email address. Make sure you do not miss any new emails in the university email account. (For example, you can set the account to auto-forward emails to your regular email address such as a Gmail one.)</p>
<p>manaba+R</p>	<p>As a general rule, we will use manaba+R to provide information and contact students. Please take it upon yourself to check manaba+R on a regular basis.</p>

## (2) Other Support Offices

Consultation Desk	Consultation Topic	Related Link
<p>Manabi Station</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• I need certificates (e.g., Transcript of Academic Record and Certificate of Enrollment).</li> <li>• I want to update my address or phone number.</li> <li>• I want a replacement student ID card or a new label for the back of the card.</li> </ul>	<p>Study Support Site</p> 



<p>Kinugasa and BKC: Administrative office of your college/graduate school OIC: Manabi Station</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Classes (e.g., course registration and course taking)</li> <li>• Student registry (leave of absence, reenrollment, and withdrawal)</li> <li>• Exams and grades</li> </ul>	
<p>Office of Student Affairs</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• I caused or was involved in an accident or incident.</li> <li>• I want to speak with a counselor.</li> <li>• I want to know how to study, manage time, and prioritize tasks.</li> <li>• I want to know about extracurricular activities.</li> </ul>	
<p>Career Center</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• I want to get advice on my post-graduation career.</li> </ul>	
<p>Medical Service Center</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• I feel sick or have health-related issues.</li> <li>• I will take an annual medical examination.</li> </ul>	
<p>(Kinugasa/OIC) Campus Information Center (BKC) Office of Campus Management and Security</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• I lost something on campus.</li> <li>• I want to commute by bicycle.</li> </ul>	

**Note:** The consultation desk for international students at Suzaku Campus is at the Inter-Faculty Graduate School Office. Although there may be cases where correspondence with the International Center at Kinugasa Campus is required, please consult with the Inter-Faculty Graduate School Office first.

### 3. Residence Procedures for Foreign Residents

International students are permitted to stay in Japan for the purpose of receiving education at a Japanese university. Students are required to follow the procedures below during their stay in accordance with the Immigration Control and Refugee Recognition Act and the Basic Resident Registration Law. Please carry out these procedures carefully, as they are important for you as an international student and necessary to study at a university.

Document Type	Where to Apply
Extension of Period of Stay	The Regional Immigration Bureau with jurisdiction over your area of residence
Change in Status of Residence	
Permission to engage in activity other than that permitted under the status of residence previously granted (Work Permit)	
Permission for Re-Entry	Regional Immigration Bureau (unnecessary in most cases, if you possess a valid residence card and intend to return to Japan within 1 year to continue activity under the status of residence previously granted)
New address registration	Local city hall, ward office, or town/village office

#### (1) Status of Residence at Ritsumeikan University

##### 1) Periodic Report about Students who Took a Leave of Absence, Withdrew from the University, Were Dismissed, or Whose Whereabouts Are Unknown

Ritsumeikan University makes periodic reports to the Regional Immigration Bureau and the Ministry of Education, Culture, Sports, Science, and Technology (Monbukagakusho/MEXT) regarding enrolled students who took a leave of absence, withdrew, were dismissed, or whose whereabouts are unknown. Additionally, all educational organizations hosting mid- to long-term residents with "Student" status, are required, when they begin hosting such students (admission, transfer, etc.) or terminate hosting (graduation, dismissal, etc.), to notify the Regional Immigration Bureau of that fact within 14 days of the event. Therefore, if you change your enrollment status, status of residence, or period of stay, please inform the International Center as soon as possible.

##### 2) Attendance Confirmation in Response to a Directive from MEXT

With regard to the periodic reports mentioned in 1) above, on June 12, 2019 in a directive to national, public and private universities in Japan MEXT announced "a new policy on the strict management of enrollment of international students". As part of that policy, it has now become mandatory for universities to inform MEXT of international students who are long-term absentees of one month or more.

Ritsumeikan University is also required to abide by the directive above, and as a result checks international students' attendance once every month.

If international students fail to complete procedures for the attendance confirmation, the university will:

- Report them as long-term absentees to MEXT;
- Report them as missing foreigners to the Immigration Bureau;
- Not issue necessary documents to extend their period of stay or support scholarship applications; and
- Not issue recommendation letters which are necessary when they change their status of residence and continue job-hunting after graduation.

### 3) Expiry of Status of Residence

You may not remain in the country under the status of residence of "Student" after you **graduate, complete your studies, are dismissed from, withdraw or take a leave of absence from Ritsumeikan University. Your "Student" status of residence will expire immediately upon meeting any of the above criteria.** You will be required to return to your home country at once, or if wishing to continue to stay in Japan, will need to change your status of residence. Additionally, you must report your change in status to the Regional Immigration Bureau with jurisdiction over your residential area within 14 days of graduation, completion of your study, dismissal or withdrawal. (Penalties may be applied that make it difficult to renew your status of residence if you do not notify immigration in a timely manner.)

### 4) Cancellation of Status of Residence

If you, as a "Student," continue to stay in Japan after you stop attending the university for more than 3 months or your status changes due to graduation, completion of study, withdrawal, dismissal, or a leave of absence, your status of residence is subject to cancellation. Additionally, even if for a period of less than 3 months, if you are not engaging in educational activities at the university and are engaging in or intending to engage in other activities, your status of residence is subject to cancellation. Once your status is cancelled, in the worst-case scenario, you may be detained and face deportation from Japan, denied re-entry into Japan for five years, and not be allowed to study in Japan again. In the event of scheduled withdrawal, dismissal or a leave of absence, you must contact the International Center in advance.

### 5) Permission to Engage in an Activity Other than That Permitted by the Status of Residence Previously Granted ("Work Permit")

Foreign residents with a "Student" status of residence must have a Work Permit, called "Permission to Engage in an Activity Other than that Permitted by the Status of Residence Previously Granted," in order to work at a part-time job or engage in most other paid activities. Recently, an increasing number of international students have been apprehended by police for working without authorization. You must obtain a work permit and stay within the guidelines outlined in your permit, including the job duties and number of working hours. Please refer to pages 54 and 55 for further information on how to apply for the permit and other guidelines.

## 6) Basic School Survey Conducted by MEXT

With the aim of surveying basic school matters and obtaining basic data regarding the administration of school education, the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology conducts the Basic School Survey each year. Ritsumeikan University, under the guidance of the ministry, also conducts a Basic School Survey each year on May 1 where we confirm the status of residence of international students belonging to Ritsumeikan.

The International Center at each campus requests you to submit a copy of both sides of your residence card around mid-April each year. If you do not submit the copy, it is not possible to reflect correct information in the survey. When you receive instructions via the international student mailing list or manaba+R, please promptly submit a copy of both sides of your residence card to the International Center on your campus.

### (2) Extension of Period of Stay

“Student” residence status is granted in several different lengths: 3 months, 6 months, 1 year, 1 year and 3 months, 2 years, 2 years and 3 months, 3 years, 3 years and 3 months, 4 years, 4 years and 3 months, or other lengths. Many international students’ initial Period of Stay may not be long enough to complete their studies, so they must extend their period of stay during their enrollment at the university. Please check your period of stay yourself, and apply to extend your period of stay early (it is possible to apply for an extension starting 3 months before the expiration of your period of stay). **Once you extend your period of stay, you must also renew your work permit (Permission to Engage in an Activity Other Than That Permitted by the Status of Residence Previously Granted), as it will become invalid.** If necessary, reapply for the permit after your stay is extended.



Your application for extension of period of stay requires documents (“For organization” parts 1-2) with the university seal. Fill out the “For applicant” parts 1-3 of the application form and bring it to the International Center on your campus. It may take the university a few days to produce the documents needed to accompany your application, so please bring your application form to the International Center well in advance.

The International Center may accept submission of necessary items for extension of period of stay by email in case entrance to your campus is restricted due to the spread of COVID-19 or other reasons. For the latest information, please visit manaba+R to check announcements from the International Center on your campus.

<Main documents to be submitted to the International Center>

- Application for Extension of Period of Stay “For applicant” parts 1-3
- Copy of the both sides of your residence card
- Copy of the both sides of your student ID card
- Copy of your course schedule

## 1) Application documents to be submitted to the Regional Immigration Bureau

a) Application for Extension of Period of Stay (Including "For organization" parts 1-2) <a href="https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/16-3.html">https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/16-3.html</a>
b) Certificate of Enrollment
c) Transcript of Academic Record or Notification of Academic Record
d) Passport
e) Residence card
f) Photograph (40 mm x 30 mm, ID-style, taken within 3 months)
g) Application fee of 4,000 yen (revenue stamp) *Revenue stamps can be purchased at the Regional Immigration Bureau.

\*The required documents may differ depending on each individual.

## 2) Additional instructions:

- a. Submit a photocopy of both sides of your new residence card to the International Center once your period of stay is extended.
- b. **If you have not earned enough course credits, your extension may not be approved, and you will no longer be permitted to stay in Japan.**

## (3) Change in Status of Residence

### 1) Changing to "Student" status

International students enrolled in the university's undergraduate or graduate programs must acquire "Student" resident status in order to be eligible for several programs offered by the university. When you change your status of residence to "Student," the Regional Immigration Bureau requires the university seal on your application ("For organization" parts 1-2). Please prepare the following documents and bring them to the International Center.

<Main documents to be submitted to the International Center>

- Application for Change of Status of Residence "For applicant" parts 1-3
- Copy of the both sides of your residence card
- Copy of the both sides of your student ID card
- Copy of your course schedule

## 1. Application Documents to be Submitted to the Regional Immigration Bureau

a) Application for Change of Status of Residence (Including "For organization" parts 1-2) <a href="https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/16-2.html">https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/16-2.html</a>
b) Certificate of Enrollment
c) Transcript of Academic Record
d) Passport
e) Residence card
f) Photograph (40 mm x 30 mm, ID-style, taken within 3 months)
g) Application Fee of 4,000 yen (revenue stamp)*Revenue stamps can be purchased at the Regional Immigration Bureau.

## 2. Additional instructions

- a. The required documents may differ depending on the student and their current status of residence.
- b. Depending on your current status of residence, you may not be allowed to change your status in Japan. Please contact your local Regional Immigration Bureau.
- c. After you receive your new residence card, please promptly submit a copy of both sides of the card to the International Center.

### 2) Changing from "Student" to other status of residence

**Those who have a status other than "Student" are not eligible for tuition reduction, international student scholarships, aid to pay national health insurance premiums, or other forms of aid.** If you possess a status of residence other than "Student" during your enrollment at Ritsumeikan, or if you have any concerns or questions about changing your status from "Student" to another status of residence, please contact the International Center in advance.

### 3) Changing to a status of residence for full-time employment

If you have "Student" status and you find full-time employment in Japan, you must change to a status that allows full-time employment. For more information about changing your "Student" status of residence to a different status of residence that allows full-time employment in Japan, please contact a company you will work for and the Regional Immigration Bureau.

## (4) Special Re-entry Permission and Re-entry Permission

If you intend to leave Japan to return to your home country or visit another country during your period of stay in Japan, you need to know if you are eligible for Special Re-entry Permission and if not eligible, you must file an application for Re-entry Permission. Students will not be required to obtain a new status of residence when re-entering Japan if they have either of the permission. **Please note that students who obtain neither the Special Re-entry Permission nor the Re-entry Permission before leaving Japan will have their status of residence revoked.** Additionally, please be sure to submit the Notification for Temporarily Leaving Japan on the International Center website beforehand.



### 1) Special Re-entry Permission

Foreign residents in Japan, who possess a valid passport and residence card and intend to return to Japan within 1 year of departure to resume their previous activities (e.g. study at Ritsumeikan University), in general do not require a re-entry permit. When departing from Japan, check the box for “I am leaving Japan temporarily and will return” on the Embarkation and Disembarkation Card for Reentrant and tell the immigration officer that you would like to depart Japan with special re-entry permission.

<https://www.moj.go.jp/isa/content/930002122.pdf>

#### Important Notes:

- Upon leaving Japan, you must fill in the “Embarkation and Disembarkation Card for Reentrant” (not the “Disembarkation Card for Foreign Nationals”) and show a valid residence card and passport at the Immigration Desk.
- Students who leave Japan under the Special Re-entry Permission system but do not return to Japan within 1 year will lose their status of residence.
- If your period of stay on your residence card expires within 1 year, you must return to Japan before your period of stay expires.

### 2) Re-entry Permission

If you intend to leave Japan for longer than one year, you are not eligible for the Special Re-entry Permission, so please be certain to apply for a re-entry permit at the Regional Immigration Bureau before leaving Japan. Single and multiple re-entry permits are available, but the validity is limited to your period of stay at the time of application. If you require a re-entry permit, please confirm the required application documents with the Regional Immigration Bureau. Once you receive a re-entry permit, you will be exempt from the entry visa normally required for entering Japan.

<https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/16-5.html>

## (5) Work Permit (Permission to Engage in an Activity Other Than That Permitted under the Status of Residence Previously Granted)

All students whose resident status is “Student” have received permission to stay in Japan on the condition that they are enrolled in a university. If you pursue activities outside of this specific purpose, such as a part-time job or paid internship, you are required to obtain “Permission to Engage in an Activity Other Than That Permitted under the Status of Residence Previously Granted” from your local regional immigration bureau in advance. If you engage in work without the permit, you will be subject to criminal punishment including deportation from Japan. However, you do not need this permit if you pursue official TA (Teaching Assistant), RA (Research Assistant), or ES (Education Supporter) positions within Ritsumeikan University.

### 1) Maximum number of hours permitted for part-time jobs

Up to 28 hours per week (up to 8 hours per day/ 40 hours per week during summer, winter, and spring breaks)

\*If working multiple part-time jobs, the cumulative hours worked must not exceed the above limitation.

\*Please note that the wording “28 hours per week” means that students may not work more than 28 hours in any 7-day period, no matter what day of the week the calculation of a “week” begins from.

### 2) How to apply for a work permit

1. Documents required for application:

- |  |
|--|
| a) Application for Permission to Engage in Activity Other than that Permitted Under the Status of Residence Previously Granted |
| b) Your original passport and your residence card  |
| c) Document that proves the intended activity as indicated on the application form   |

\*You can receive the application documents from your Regional Immigration Bureau. You can also download them from the Ministry of Justice’s webpage.



2. Application process

(1) Prepare the documents above and submit them to your local Regional Immigration Bureau



(2) If the Regional Immigration Bureau approves your application, a permit sticker will be affixed to your passport, a permit seal will be stamped on your Residence card, and your passport and residence card will be returned to you on the same day.

\*You are not permitted to begin work until you receive this official seal.



### 3) Additional guidelines

When you take part in activities other than those permitted by the status of residence previously granted, please be certain to carry your passport or residence card that shows your permission at all times and stay within the guidelines of permitted activities.

1. **The time period of your permit is the same as your period of stay in Japan. If you renew your period of stay, or change your status of residence, your work permit will become invalid. Please make sure you reapply for your work permit if your status of residence changes.**
2. Applications are not accepted while you are outside Japan.
3. Working for and doing business in the entertainment industry is strictly prohibited.
4. For international students receiving the Japanese Government (MEXT) Scholarship, further conditions of part-time jobs are posted on manaba+R. Please see a MEXT Scholars / Japanese Government (MEXT) Scholarship recipients page.
5. Even if you have time remaining according to the period of stay shown on your residence card, you are unable to engage in part-time work during a leave of absence or after graduation.

The "entertainment industry" is more specifically defined as jobs connected to cabarets, night clubs, pubs, bars/cafes where you entertain clients, mahjong rooms, pachinko parlors, and any places related to the sex industry. Taking part in jobs related to the maintenance or cleaning at these facilities is also prohibited.

## (6) Government Reporting Obligations

International students residing in Japan are required to abide by all Japanese laws, including the Immigration Control and Refugee Recognition Act and the Basic Resident Registration Law. International residents are required to report to the local government office, the regional immigration bureau, and the university when certain information about their residence changes. International residents who fail to submit the required reports, in the absence of extenuating circumstances, or who file false reports will be subject to discipline up to and including revocation of their residence status, so all students are highly encouraged to review the required reporting information below and are advised to submit reports by the designated deadlines.

### 1) Required Report Types and Locations

Report Type	Submission Location
1. Address Notice	City hall / ward office of residence
2. Move-out Notice	City hall / ward office of <u>previous</u> residence
3. Move-in Notice	City hall / ward office of <u>new</u> residence
4. Notification regarding Accepting Organization	Regional Immigration Bureau
5. Notifications to the University	International Center at your campus

### 1. Address Notice

Upon newly arriving in Japan, international residents who receive their residence card at the airport upon immigration must bring that residence card to **the city hall or ward office within 14 days** to file an Address Notice.

### 2. Move-out Notice

Residents of Japan who are moving out of a city or ward's jurisdiction must file a Move-out Notice **within 14 days of moving to the city hall or ward office where they previously lived.**

### 3. Move-in Notice

After filing the Move-out Notice, residents must file a Move-in Notice **in their new city or ward of residence, also within 14 days of the move.** After you have submitted the Move-in Notice, **please re-apply for National Health Insurance and National Pension at your new city hall or ward office.** (Please refer to page 71 for more details.)

### 4. Notification of Affiliated (Activity) Organization

You are required to submit a "Notification of affiliated (activity) organization" (form for leaving or transferring) to the Regional Immigration Bureau within 14 days after graduation, completion, withdrawal, or removal from the student registry.

[https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/nyuukokukanri10\\_00014.html](https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/nyuukokukanri10_00014.html)



### 5. Reports to the University

Any time the information on your residence card changes in response to an address change, extension of period of stay, or other reason, you must submit a copy of the front and back of the card to the International Center at your campus.

## 2) Important Note

All international residents are required to carry their residence card at all times.

### 3) In the Case You Lose Your Residence Card

If you lose your residence card, it can be reissued. To request the reissuance of your residence card please prepare the following and go to your local immigration bureau within 14 days of the date you lost it. Once your new residence card is issued, **please submit a copy of both sides of it to the International Center of the campus to which you belong.**

#### (1.) What to Prepare to Have Your Residence Card Reissued

Documents	Points to Note
Application to reissue your residence card	The application form for reissuance of your residence card can be downloaded from the Ministry of Justice's webpage. <a href="http://101.110.15.213/english/tetuduki/kanri/hituyou_syorui.html">http://101.110.15.213/english/tetuduki/kanri/hituyou_syorui.html</a>
Documentation proving that you lost your Residence Card (*1)	Please have a notification ("Lost Property Certificate", "Stolen Property Certificate", or "Disaster Victim Certificate" (*1)) appropriate to the situation issued. If you are unable to obtain the required document for some reason, please prepare a document explaining the reason you are unable to obtain the required document and include a report explaining the circumstances under which you lost your residence card and submit it to the Regional Immigration Bureau.
Photograph	40 mm x 30 mm, ID-style, taken within 3 months)
Passport	Please take your original passport
Student ID Card	Please take your student ID with you to prove that you are a student of Ritsumeikan University.

- \*1. - Lost Property Certificate (遺失届出証明書): issued by the police when you lost your residence card
- Stolen Property Certificate (盗難届出証明書): issued by the police when your residence card was stolen
  - Disaster Victim Certificate (防災証明書): issued by the ward office or the city hall of your place of residence when your residence card was lost or damaged due to fire or other natural disasters

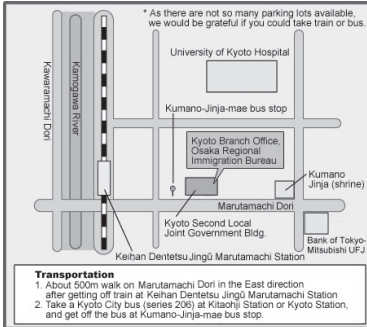
#### (2.) Supplementary Information

- There is no charge for having your Residence Card reissued.
- Generally, your new Residence Card will be issued on the day you submit the application, but in some cases, you may be asked to come back at a later date to collect the card.
- Your new Residence Card will have a different number to your previous card. You need to register your new information with the University, **so please submit a copy of both sides of your new card to the International Center at the campus to which you belong.**

## (7) Location of Regional Immigration Bureau Offices

### Osaka Regional Immigration Bureau, Kyoto Branch:

Hours of operation: 9:00- 12:00 / 13:00- 16:00 (Monday- Friday, except holidays)



#### Location:

Kyoto Second Local Joint Government Bldg, 4F  
 34-12 Marutamachi-Kawabata-Higashi-Marutamachi,  
 Sakyo-ku, Kyoto City, Kyoto 606-8395

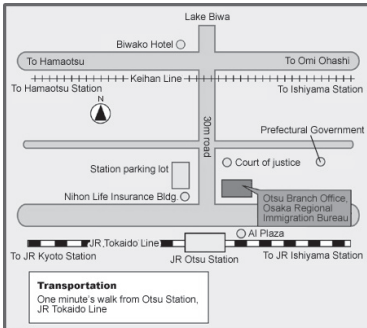
TEL: 075 (752) 5997

#### Transportation:

- (1) About 500m walk east on Marutamachi Dori after getting off the train at Keihan Jingu Marutamachi (京阪神宮丸太町) Station
- (2) Take the Kyoto City bus to the Kumano-Jinja (熊野神社前) stop

### Osaka Regional Immigration Bureau, Otsu Branch

Hours of operation: 9:00- 12:00 / 13:00- 16:00 (Monday- Friday, except holidays)



#### Location:

Otsu Biwako Joint Government Building, 6F  
 3-1-1 Kyomachi Otsu, Shiga 520-0044

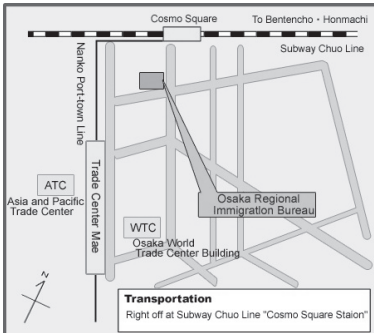
TEL: 077 (511) 4231

#### Transportation:

One-minute walk from JR Otsu (大津) station, north (Biwako) exit

### Osaka Regional Immigration Bureau

Hours of operation: 9:00- 16:00 (Monday- Friday, except holidays)



#### Location:

1-29-53, Nankou Kita, Suminoe-ku, Osaka City, Osaka

#### TEL:

Student and Trainee Inspection Department: 06-4703-2158  
 Immigration Information Center: 0570-013-904  
 From overseas: +81-(0)3-5796-7112

#### Transportation:

Chuo subway line (中央線) to Cosmo Square station (コスモスクエア駅)

## 4. Scholarships

### (1) Outline

Ritsumeikan University has several varieties of support for international students such as scholarships and tuition reduction. This support can be broadly divided into two general categories: tuition reduction and university-recommended scholarships. While most scholarships require that applicants hold a "Student" status of residence, there are some scholarships that do not require this status of residence. Interested students are encouraged to submit applications for Ritsumeikan University Scholarship Application for Privately Financed International Students explained below. In general, scholarships are awarded to students who are proactive in their studies and other activities. There is no guarantee that all international students will be approved to receive a scholarship, however. Additionally, various scholarships have additional eligibility criteria, conditions and application procedures, so financial need alone does not guarantee that applicants will receive scholarship assistance. Some scholarships may require applicants or recipients to have a bank account in Japan while others may require students to be staying in Japan. Please make sure you understand the application method for each scholarship and apply for the appropriate scholarship by the due date.

Scholarship Category		Eligible Applicants
1) Tuition Reduction	(1) Tuition Reduction Scheme for Ritsumeikan University International Students	All students (within their standard program duration)
2) Scholarships (University-Recommended Scholarships)	(2) Scholarships provided by Ritsumeikan University	All students
	(3) Scholarships from central and local governments, private foundations, and individuals (university recommendation required)	
3) Scholarships to which students can apply individually (no university recommendation required)		Varies based on the scholarship
4) Scholarships awarded upon acceptance to Ritsumeikan (university recommendation required)		Varies based on the scholarship

\*For information about scholarships for international students, check manaba+R, the international student mailing list, or the International Center website periodically.

\* For details about scholarships that are not available at the International Office, contact Manabi Station, the Office of Student Affairs, the Office of Graduate Studies, or the Inter-Faculty Graduate School Office.

\*For details, refer to the scholarship list.

## (2) Application Process Flowchart

### Tuition Reduction

Application forms will be checked, eligibility verified, and recipients determined.



Handling of “Tuition Reduction Scheme for Ritsumeikan University International Students”

#### **2023 enrollees (undergraduate)**

Spring/Fall Application

Tuition reduction will be reflected on tuition bill.

#### **All other applicants**

Spring Application

Amount of reduction will be processed as overpayment.

Fall Application

Tuition reduction will be reflected on tuition bill.

#### **\* Note:**

The above applies to spring enrollees (undergraduate students only). For further information on September enrollees and graduate students, please see the application guideline for tuition reduction or notification provided when recipients of the tuition reduction are announced.

### University-Recommended Scholarships

Applicants will be ranked based on their academic records to determine recipients.  
(Graduate students will also be evaluated based on their essays.)



Scholarships provided by Ritsumeikan University

University selects awardees



Awardees announced via e-mail



Formal notice of award after completion of required paperwork and procedures

Scholarships from central and local governments, private foundations, and individuals

When the university receives the request for nominees, it will select candidates that meet the scholarship conditions



University will contact eligible candidates



Candidates complete designated paperwork and submit the forms to the university



Awarding organization conducts document and interview selection process and informs university of results

### (3) Tuition Reduction

#### Tuition Reduction Scheme for Ritsumeikan University International Students

- With regard to students who enroll to Ritsumeikan University (besides English-basis students who enroll through AO Admissions or University Recommendations), only the top eligible applicants based on academic performance are eligible for tuition reduction. No other students from this category will receive tuition reductions.
- All English based student applicants who enroll through AO Admissions or University Recommendations and all graduate school applicants are eligible for tuition reduction.
- For more details, please refer to the tuition reduction application guidelines.

#### Eligibility Criteria

- Must be enrolled in an undergraduate or graduate degree-seeking program at Ritsumeikan University. (Students on a Leave of Absence are not eligible.)
- Must have the status of residence of "Student".
- Must be a privately-financed international student.

#### Reduction Period

1 year \*(“Graduate I” category students receive a reduction for the duration of their standard program completion period.)

#### Application Periods

April enrollees: Spring semester (early April)  
September enrollees: Fall semester (early October)

#### Important Notes

- \*Students who wish to receive the tuition reductions above must apply each year. Receipt of tuition reduction does not automatically carry over to subsequent years.
- \*Applicants who have paid the entire year's tuition at the time of application and fall semester applicants will receive a refund of the amount of tuition at the end of the academic year.
- \*Applicants who decide to take a leave of absence from their studies, withdraw, or study abroad after submitting their application should report that decision to the International Center at their campus immediately.
- \*Please see the application guidelines for more information about the selection process for tuition reduction.

**<Ritsumeikan University Tuition Reduction Scheme for International Students / Undergraduate Students>**

Japanese Based Students (Majors/courses other than those listed below)	Undergraduate I (100% reduction): Top 10% of eligible applicants
	Undergraduate II (50% reduction): Next top 10% of eligible applicants after Undergraduate I recipients
	Undergraduate III (20% reduction): Next top 50% of eligible applicants after Undergraduate I•II recipients
English Based Students (International Relations-GS) (International Relations-JDP) (Policy Science-CRPS) (Information Science and Engineering-ISSE) (Global Liberal Arts)	Undergraduate I (100% reduction): Top 10% of eligible applicants
	Undergraduate II (50% reduction): Next top 10% of eligible applicants after Undergraduate I recipients
	Undergraduate III (20% reduction): Eligible applicants who did not receive Undergraduate I or II reduction

**<Ritsumeikan University Tuition Reduction Scheme for International Students / Graduate Students>**

All Researchers	Graduate I (100% reduction): Decided upon acceptance
	Graduate II (20% reduction): Eligible applicants who did not receive Graduate I reduction

## (4) Scholarships

### 1) University-Recommended Scholarships

University-recommended scholarships include scholarships provided by Ritsumeikan University and scholarships from central and local governments, private foundations, and individuals. A list of all scholarships may be found on pages 63-67 under (7) List of Scholarships. The scholarship award amounts and payment periods vary based on the scholarship.

### 2) Scholarships to which students can apply individually (no university recommendation required)

If the university receives information about scholarships to which students may apply on their own, that information will be shared via manaba+R and e-mail from the International Center, as well as posted on the International Center website. Other scholarships may exist that do not pass information to the university, so please check the scholarship organizations' websites and bulletins on your own.

\*If you apply for any scholarships on your own, please be certain to inform the International Center at your campus.



## (5) Application Procedures for Tuition Reduction and Scholarships

For more details about the application procedures for tuition reduction and scholarships, please refer to information provided by e-mail, on manaba+R, and on the International Center webpage.

## (6) Certificates of Scholarship Receipt

The International Center can issue certificates of scholarship receipt for a fee when necessary for purposes such as extension of stay or passport renewal.

- 1) To Apply:  
Complete all sections and submit the "Application for Certificate Issuance" as well as the processing fee to the International Center at your campus during service hours.
- 2) To Receive:  
Certificates can be picked up at the International Center or mailed.
- 3) Processing Time:  
Approximately one week from application  
\*Processing time for certain certificate types may take longer.
- 4) Fee:  
200 yen/copy
- 5) Available Certificates:  
Tuition Reduction Receipt Certificate, MEXT Scholarship Certificate, Monbukagakusho Honors Scholarship for Privately Financed International Students Certificate, ADB – JSP Scholarship Receipt Certificate

## (7) List of Scholarships

Recommendations and Newly Awarded Scholarships in 2022

\*Spring/Fall in the Application Period column indicates the period for university-recommended scholarships.

**U:** Undergraduate / **G:** Graduate / **M:** Master's Degree /  
**D:** Doctoral Degree / **RU:** Ritsumeikan University

## 1) Scholarships Offered by Ritsumeikan University

Scholarship Name	Eligibility Criteria (Award in 2022) *Only special notes are mentioned.					Japanese Proficiency	Scholarship Conditions		Application Period in 2022	Recommended Recipients in 2022	Awards in 2022
	Lvl	Major	Yr	Country	Age		Amount	Award Period			
Ando Momofuku Scholarship for International Students	U			Asian Countries	Under 30		1,000,000 yen/year	1 year	Spring	2	2
	G									2	2
International Students Assistance Scholarship by Ritsumeikan Faculty/ Staff	U						250,000 yen/year	1 year	Spring	14	7
	G									7	
RU Parents' Association of Student Education Assistance International Students Scholarship	U						250,000 yen/year	1 year	Spring	20	20

## 2) Scholarships Offered by Private and Public Foundations (University Recommendation Required)

The following is information regarding the scholarship application situation from the previous year. Whether or not these scholarships will be offered in 2023 depends on the private or public foundations which administer them. In addition, some scholarships that indicate “open application” require students to complete university-recommended scholarship procedures in order to apply.

Scholarship Name	Eligibility Criteria (Award in 2022) *Only special notes are mentioned.					Japanese Proficiency	Scholarship Conditions		Application Period in 2022	Recommended Recipients in 2022	Awards in 2022
	Lvl	Major	Yr	Country	Age		Amount	Award Period			
Mombukagakusho Honors Scholarship for Privately-Financed International Students (12 months)	U						48,000 yen/month	1 year	Spring	5	5
	G									4	4
Mombukagakusho Honors Scholarship for Privately-Financed International Students, Special additional recruitment (6 months)	U						48,000 yen/month	6 months	Fall	4	4
	G									4	4
The Asahi Glass Foundation	G	Medical, dental, pharmaceutical (Excl. veterinary)	M1 D1	Thailand, Indonesia, China, Korea	under 30	required	150,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Spring	1	0
Asian Foundation for International Scholarship Interchange	U			Asian countries	under 30	required	60,000 yen/month	1 year	Fall	0	0
	G				under 35		(M) 60,000 yen/month (D) 70,000 yen/month			0	0
Ajinomoto Scholarship Foundation	G	Food, nutrition, or health fields		Asia, South America, Africa	under 30	required	150,000 yen/month	Maximum 2 years	Spring	1	0
The Iwatani Naoki Foundation Scholarship for International Students	G	Natural sciences and related fields		East/Southeast Asian countries	(M) under 30 (D) under 35	required	150,000 yen/month	Maximum 2 years	Fall	2	0
	G									0	0
Ichikawa International Scholarships Foundation (Spring Application)	G			Asian countries	under 35	required	120,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	2	2
Ichikawa International Scholarships Foundation (Fall Application)	U			Asian countries	under 30	required	100,000 yen/month	1 year	Spring	4	3
Otsuka Toshimi Scholarship Foundation	G	Business administration, sciences related to health and pharmaceuticals			38 or under *6		2,000,000 yen, 1,500,000 yen, or 1,000,000 yen/year	1 year	Fall	2	0
Kato Asao International Scholarships Foundation	G			Asian countries	(M) under 30 *6	required	(M) 130,000 yen/month	2 years	Fall	2	2
					(D) under 35 *6		(D) 150,000 yen/month				
Kamenori Foundation	G	Humanities and social sciences	M1 D1	China, Hong Kong, Taiwan, Korea, and designated ASEAN countries		required	200,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	0	0

Scholarship Name	Eligibility Criteria (Award in 2022) *Only special notes are mentioned.					Japanese Proficiency	Scholarship Conditions		Application Period in 2022	Recommended Recipients in 2022	Awards in 2022
	Lvl	Major	Yr	Country	Age		Amount	Award Period			
Kyoritsu International Foundation Scholarship	G		D1, etc.	Asian countries		required	100,000 yen/month	1 year	Fall	1	0
Kyoritsu Maintenance Scholarship Fund	U		1-3	Asian countries		required	60,000 yen/month	1 year	Fall	1	0
KDDI Foundation	G	*1			35 or under *6		100,000 yen/month	6 months or 12 months	Spring	1	1
International Japanese Cultural Research Foundation	G	Currently enrolled doctorate students in Kyoto Prefecture	D1-3			required	100,000 yen/month	Maximum 3 years	Spring	1	0
Kobayashi International Scholarship Foundation	U		3-4	Asian countries	35 or under *6	required	150,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	1	1
	G						180,000 yen/month			1	1
SGH Scholarship for Privately-Financed International Students (Prev. Sagawa Scholarship Foundation)	U		3	ASEAN countries	under 27 *6 under 35 *6	required	120,000 yen/month	2 years	Spring	1	0
	G		M1							1	0
SGH Special Scholarship for Privately-Financed International Students (Prev. Sagawa Scholarship Foundation)	G		D2	ASEAN countries	under 35 *6		180,000 yen/month	2 years	Spring	0	0
Sato Yo International Scholarship Foundation (Fall Application)	U		2-4	Asian countries (excluding China, Taiwan, Korea)		required	150,000 yen/month	2 years	Spring	1	0
	G						180,000 yen/month			1	1
Sato Yo International Scholarship Foundation (Spring Application)	U		1	Asian countries (excluding China, Taiwan, Korea)		required	150,000 yen/month	2 years	Fall	1	0
	G		M1 D1				180,000 yen/month				
JEES International Scholarship (Study Support)	U		2-4			required	40,000 yen/month	Maximum 2 years	Spring	3	0
G											
JEES Scholarship for the Promotion of Japanese Language Learning	U	*2				required	50,000 yen/month	6 months	Around May (open application)	0	0
	G									0	0
JEES Scholarship: Support for Study in Japanese	U	*3				required	50,000 yen/month	6 months	Around May (open application)	1	1
	G									1	1
JEES Scholarship for the Promotion of Japanese Language Learning (Priority Countries)	U			Designated priority countries		Required	50,000 yen/month	Maximum 2 years	Spring	1	1
	G										
LIAJ (Life Insurance Association of Japan) International Student Scholarship	U	*4	3	Designated Asian countries		required	100,000 yen/month	2 years	Fall	2	1
	G		M1							0	0
Korea Scholarship Foundation	U			North and South Korea	under 30 *6	required	25,000 yen/month	1 year	Spring	2	1
	G				under 40 *6		(M) 40,000 yen/month (D) 70,000 yen/month			0	0
Kyoto City International Foundation Zhang Fen Jun Scholarship Fund	U	Currently enrolled university students in Kyoto City	2 and up	Designated Asian countries		required	50,000 yen/month	1 year	Spring	1	0
Docomo Scholarship	G	Communication technology and information processing (incl. humanities and social sciences majors)*5	M1	Designated Asian countries		required	120,000 yen/month	2 years	Spring	1	0
T. Banaj Indian Students Scholarship	U			India			100,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	1	0
Daiyukyo Foundation of International Exchange, Assistance & Research	U	OIC students currently living in Osaka Prefecture	1			required	50,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	1	0
Toyota Tsusho Scholarship	U	Social sciences (economics, law, etc.), humanities, or science and engineering	3			required	100,000 yen/month	2 years	Fall	1	0
	G										

Scholarship Name	Eligibility Criteria (Award in 2022) *Only special notes are mentioned.					Japanese Proficiency	Scholarship Conditions		Application Period in 2022	Recommended Recipients in 2022	Awards in 2022
	Lvl	Major	Yr	Country	Age		Amount	Award Period			
Nishimura International Scholarship Foundation	U	Those currently living in Osaka Prefecture	3	Asian countries		required	120,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Spring	1	1
	G		M1 D1							0	0
JGC-S Scholarship Foundation	G	Science and engineering				required	300,000 yen/year	1 year	Spring	1	1
Hashimoto Jun Memorial Scholarship	U	Kinugasa students in Humanities		East Asian countries		required	120,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Spring	2	0
	G									2	1
Hashiya Scholarship Foundation	U			Indonesia		required	100,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	2	0
	G										
PAL Inoue Foundation	U		2 and up			required	25,000 yen/month	1 year	Spring	1	1
Shiga Intercultural Association for Globalization Biwako Scholarship	U	BKC students currently living in Shiga Prefecture				required	20,000 yen/month	1 year	Spring	2	2
	G									1	0
Heiwa Nakajima Foundation Scholarship	U					required	100,000 yen/month	1 year	Fall	1	0
	G									1	0
Mitsubishi Corporation Scholarship	U		3-4				120,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	2	2
	G						150,000 yen/month			3	0
Yasuda Scholarship Foundation	U	Law, economics, and business administration	2			required	100,000 yen/month	Maximum 3 years	Fall	3	0
Rotary Yoneyama Memorial Scholarship	U		3-4		under 45	required	100,000 yen/month	Minimum years required for graduation	Fall	5	2
	G		M1-2 D2-3				140,000 yen/month			5	3

\*1 Studying telecommunications or a related theme in the fields of law, politics, economics, society, culture, or technology

\*2 Those studying in the field of Japanese Language Teaching, who passed last year's Japanese Language Teaching Competency Test at a test site in Japan

\*3 Those who passed last year's JLPT level N1 or N2 with excellent score

\*4 Those interested in the financial industry, especially in life insurance

\*5 Those studying communication technology or information processing. Humanities and Social Studies majors researching communication technology or information processing.

\*6 The age as of April 1, 2022

- Scholarship requirements are subject to change.
- Scholarships that require Japanese language proficiency have "required" in the Japanese Proficiency column.

### 3) Other Scholarships Offered by Private Foundations that Students Must Apply for Independently (No University Recommendation Required)

\*Confirm application details at the website for each foundation.

Scholarship Name	Eligibility Criteria (Award in 2022) *Only special notes are mentioned.					Japanese Proficiency	Scholarship Conditions		Application Period
	Lvl	Major	Yr	Country/ Region	Age		Amount	Award Period	
Otsuka Toshimi Scholarship Foundation	G	*1				required	2,000,000 yen, 1,500,000 yen, or 1,000,000 yen/year (500,000 yen/year if you receive it concurrently with another scholarship)	1 year	Around March-April
Japan-Taiwan Exchange Association,	G			Taiwan	Those born on or after Apr. 2, 1987		144,000- 145,000 yen/month	Minimum years required for graduation	September-October
Nitori International Scholarship Foundation	U		2-4			required	50,000-80,000 yen/month	1 year	1st half: July-November
	G		M1-2						2nd half: January-May
Donghua Educational and Cultural Exchange Foundation Scholarship	U		3-4	China (incl. Taiwan, Macau, Hong Kong)			100,000 yen/month	1 year	November
	G		All						
Japan-China Friendship Association Ariake Japan Scholarship	G	*1		China	Those born on or after Apr. 2, 1993		70,000 yen/month	1 year	November
Taiwan Dokyokai Scholarship	U			Taiwan		required	120,000 yen/year	1 year	June-September
	G								
The Frances & Sachio Semmoto Foundation	U		2-3 as of October 1, 2022	*2	Under 29 as of March 31, 2022		80,000 yen/month	1 year	June-August
Kiyomizu Temple Scholarship	U	Kinugasa or Suzaku students					100,000 yen/month	1 year	July 1-July 15
	G								
More Jobs Better Lives Foundation	U	*3	*3	*3	30 or under as of April 2022		100,000 yen/month	Minimum years required for graduation	September-October
	G				35 or under as of April 2022		120,000 yen/month	Minimum years required for graduation	

\*1 For more details with regard to majors, please confirm by checking the scholarship foundation's website.

\*2 Eligible countries for the Semmoto Foundation Scholarship: Laos, Cambodia, Myanmar, Indonesia, Vietnam, Philippines, Thailand, Malaysia, and the United States

\*3 For more details, please confirm by checking the scholarship foundation's website.

\* Scholarship requirements are subject to change.

\* Scholarships that require Japanese language proficiency have "required" in the Japanese Proficiency column. For more details, please check the scholarship's website.

### 4) Scholarships Awarded Upon Entrance to Ritsumeikan (University Recommendation Required)

Scholarship Name	Eligibility Criteria (Award in 2022) *Only special notes are mentioned.					Japanese Proficiency	Scholarship Conditions		Application Period in 2022	Recommended Recipients in 2022	Awards in 2022
	Lvl	Major	Yr	Country/ Region	Age		Amount	Award Period			
Konosuke Matsushita Memorial Foundation	G		M1	Asia, Africa, Latin America		required	300,000 yen enrollment support, travel support, 120,000 yen/month	Minimum years required for graduation	August	2	1
Monbukagakusho Honors Scholarship for Privately-Financed International Students	U		1				48,000 yen/month	1 year	Spring	174	174
								6 months	Fall	50	50
	G	M1	D1	1 year	Spring	12		12			
				6 months	Fall	42		42			

## 5. Information for Daily Life

### (1) Housing

#### 1) Finding Housing

Most international students live in apartments or other accommodations near the university. There are many real estate agencies with listings targeted toward students near the campuses and stations that can help you find housing.

#### 2) Payments

In Japan, new apartment tenants may be required to pay *reikin* (key money) and *shikikin* (a security deposit) in addition to the rent. The tenants usually have to make all these upfront payments in full, including the rent of more than one month. Be sure to check which payments you must make to rent an apartment.

#### 3) Housing Guarantor

In addition to the payments in 2), landlords usually require a co-signer or guarantor as a guarantee of payment when renting an apartment in Japan. In an effort to help students smoothly complete their housing rental contracts, we recommend using the services of the guarantor company described below.

When you sign a contract and move into a new apartment, please utilize this guarantor company to serve as your co-signer. If you are an international student of our university (regardless of visa status), you are eligible to utilize the guarantor company's housing cosign guarantee at a specially discounted rate.

\*Ritsumeikan University and its faculty and staff will not serve as guarantors for housing rental contracts. If you need a guarantor, please use the recommended guarantor company below.

#### <Our Recommended Guarantor Company>

##### Global Trust Networks (GTN)

(Japanese)	<a href="http://www.gtn.co.jp">http://www.gtn.co.jp</a>
(English)	<a href="http://www.gtn.co.jp/en/">http://www.gtn.co.jp/en/</a>
(Korean)	<a href="http://www.gtn.co.jp/ko/">http://www.gtn.co.jp/ko/</a>
(Chinese)	<a href="http://www.gtn.co.jp/zh-CHS/">http://www.gtn.co.jp/zh-CHS/</a>
(Vietnamese)	<a href="http://www.gtn.co.jp/vi/">http://www.gtn.co.jp/vi/</a>

### <Guarantor Services>

1. *Support in English, Chinese, Korean, Vietnamese, and Nepali.*
2. *You don't have to find anyone to co-sign for your housing.*  
You can enjoy the company's co-sign guarantee simply by designating both an emergency contact person in your home country (family), and an emergency contact here in Japan (any nationality).
3. *Support for your daily life.*  
Call the help line for assistance when you move in and need to complete your utility contracts- electric, gas, and water. You can also call for support when you'd like to cancel or renew your housing contract.
4. *You can find rooms available for non-Japanese.*  
The GTN-run website called Best-Estate provides information on rental apartments available for non-Japanese. This multilingual website allows you to search for rooms for rent easily in the language of your choice.  
Best-Estate: <https://www.best-estate.jp/ja/>

GTN's guarantor services can be used when renting from the following housing rental agencies. When you want to use GTN's services, please visit one of the customer service counters below.

#### Kinugasa Campus

- Ritsumeikan Co-op: Kinugasa Sumai Sagashi Center (衣笠住まいさがしセンター)  
TEL: 0120-606-315  
<http://www.ritsco-op.jp/shopinformation/kinugasa/sumaicenter.html>
- Gakusei Housing Inc. Kinugasa Branch (株式会社学生ハウジング 立命館衣笠店)  
TEL: 0800-200-3215  
<http://www.3215.co.jp/>
- Flat Agency Inc. Main Office (株式会社フラットエージェンシー 本店)  
TEL : 0120-75-0669  
<http://www.flat-a.co.jp/>

#### Biwako-Kusatsu Campus (BKC)

- Ritsumeikan Co-op: BKC Sumai Sagashi Center (BKC 住まいさがしセンター)  
TEL: 0120-077-390  
<http://www.ritsco-op.jp/re/bkc/index.php>
- Student Information Center Inc., Nasic (株式会社学生情報センター ナジック)  
TEL: 0120-356-542  
<https://749.jp/school/ritsume/2/>

## Osaka Ibaraki Campus (OIC)

- Ritsumeikan Co-op: OIC Sumai Sagashi Center (OIC 住まいさがしセンター)  
TEL: 0120-283-481  
<http://www.oicliving.jp/>
- J.S.B. Network Co., Ltd. UniLife Ibaraki Branch  
(株式会社ジェイ・エス・ビー ネットワーク UniLife 茨木店)  
TEL: 0120-322-617  
[https://unilife.co.jp/search/school/pref\\_id:27/school\\_id:16899/](https://unilife.co.jp/search/school/pref_id:27/school_id:16899/)

\*In addition to the companies listed above, there are many other rental agencies where you can use GTN's services. Contact rental agencies directly to learn whether they are GTN's partner agencies.

### 4) Important Move-in Reminders

1. Pay your rent by the due date  
You must pay your monthly rent and maintenance fees by the required date. Even if you go on an extended vacation, you must make your payments on time. If you fail to do so, you may be forced to move out of your apartment.
2. You are not allowed to make modifications to your room.  
You cannot make modifications to your room without the permission of your landlord. You must talk to your landlord before making any small changes including putting nails in the wall.
3. Only the tenant may live in the housing  
It is a breach of contract to house a person whose name is not written on the contract. If you wish to share an apartment with another person, you must talk to your landlord first.  
**Note:** Even if your family comes to visit, they may not stay for an extended period of time. You are advised to talk to your landlord when your family members or relatives visit your apartment.
4. Resident behavior  
Tenants should not cause trouble with neighbors by making excessive noise (screaming, shouting, or talking) or having parties. You must follow the rules of the apartment.
5. Garbage classification  
Each city or town has separate garbage classification rules and collection days for garbage disposal. Garbage disposal rules differ for each municipality and apartment, so please check and follows the rules of where you live.

### 5) Moving Out

1. Submit your moving out form  
In most situations, you must notify your landlord or the real estate agency of your departure at least one or two months before the move-out date. First, please submit your moving out form to the real estate company. Please note that informing your building maintenance or security staff is not sufficient- you must notify the real estate agency in writing.  
\* If you submit your moving out form late, you will have to pay additional rent until your notice has been processed.
2. Please cancel electricity and other service contracts and throw away household appliances



and oversized garbage as necessary according to the rules of your municipality.

3. You must be present during the room inspection upon moving out.

You must leave your room in the same condition it was when you moved in. You may face trouble if garbage, personal belongings, damage, and stains are found during the inspection. You should ask your real estate agency or landlord on how to return the apartment keys prior to your move-out.

4. Complete security deposit procedures.

## 6) Other

Other types of housing such as city and prefectural housing are also open to students periodically. If there are any terms you do not understand related to real estate such as *reikin*, *shikikin*, or *koshinryo*, please make sure to check the terms as well as the contents of the contract at the time of contract.

## (2) National Health Insurance and National Pension

### 1) National Health Insurance

#### 1. What is National Health Insurance?

Treatment at medical institutions in Japan can be very expensive and can lead to a large financial burden if you do not have insurance. National Health Insurance is a health insurance program that covers part of the medical fees incurred due to illness or injury, by sharing costs between the national and local governments and individuals. If you present your national health insurance certificate to a medical facility, you only pay 30% of the medical fees applicable to the Health Insurance Law and the rest will be covered by the national health insurance.

\*Please note that, in Japan, you are expected to pay your entire bill when you leave the hospital. There is no option to have the bill sent to an insurance company or to pay later. Even if you have health insurance from your home country, you will have to pay the bill up front, so enrolling in the NHI is mandatory, regardless of any other insurance you may hold.

#### 2. Obligation to Enroll in National Health Insurance

According to the Ordinance of Enforcement of the Health Insurance Law (revised April 1<sup>st</sup>, 1986 and June 8<sup>th</sup>, 2004), **all foreign residents who will stay in Japan for more than three months and have registered their address with the local government are required to join the National Health Insurance program.** You **cannot withdraw from this program** at your own discretion.

#### 3. Enrollment Procedures and Registration

- a) Bring your residence card and your passport to the insurance and pension division of your ward office or the health insurance division of your city hall to subscribe to the insurance.
- b) As you are eligible for the national health insurance program from the day you complete your basic resident registration, you must fill out the health insurance application form together with the basic resident registration (moving-in notice) at the city hall or ward office. **If you do not enroll in the insurance program shortly after the basic resident registration, you may later be required to pay insurance premiums for the period in which you were not insured.** Additionally, you will be responsible to pay in full any hospital fees billed during the period before you register for the insurance.
- c) International students who lived in Japan before they entered the university are required to follow procedures to register a change of address in their basic residence registration, by submitting a moving-in notice to the city hall or ward office in which they are going to reside, and join the national health insurance program. The national health insurance card issued by the city hall or ward office in which they previously resided cannot be used. Please note that you first have to submit a moving out notice in your previous city of residence before moving.

- d) **You must notify the insurance and pension division** of your ward office or the national health insurance division of your city hall of the following below:
- When you make changes such as your name or address  
→ Within 14 days of the change.
  - When you leave Japan to study abroad, take a leave of absence, graduate from the university or complete your studies at the university  
→ Before you leave Japan.

**Note: If you fail to notify your city hall or ward office of your departure from Japan when you study abroad or take a leave of absence, you will not be able to have a new national health insurance card issued or may have to pay the premiums for the period in which you were not staying in Japan.**

#### 4. Insurance Premium and Application for Reduction of the Premium

Monthly insurance payments vary depending on municipality. You can receive a reduction on your insurance premium based on your gross income from the previous year (up to a 70 percent reduction if your gross income from the previous year is low). For details, please contact the division of insurance and pension or health insurance of your city hall or ward office. Please note that you may not be entitled to a reduction of the premium if you earn high income from part-time jobs. You must follow the routine procedures between January-March each year to receive a reduction of the premium. Your premium will **not necessarily be automatically reduced because you do not have any income. You must apply to receive a reduction on the premium every year.** You can acquire the application form concerning your income statement at your city hall or ward office.

#### 5. High-Cost Medical Fees

If the medical fees you incurred during a given month exceed the payment limit, **you are required to pay the full amount.** However, if you apply for a refund of the amount that exceeds the payment limit through the national health insurance division of your city hall or ward office and your application is approved, the amount will be refunded to you at a later time. Please contact the city hall or ward office for details and procedures.

## 2) Program to Promote Enrollment in the National Health Insurance Program

Ritsumeikan University and Kyoto City have introduced the following subsidy program to reduce the burden of insurance premiums for international students.

- \* **To receive the subsidy, you must apply for the program every academic year.** Also, those who have not paid their National Health Insurance fees are ineligible for the subsidy.

1. Program to support international students by Ritsumeikan University's Parents Association of Student Education Assistance

Eligibility:	Undergraduate degree-seeking students enrolled in the association. Only one person per household is eligible. (Graduate students and short-term international students are not eligible for the program.)
Content:	Subsidy of a portion of National Health Insurance fees (5,000 yen/year)
Application period:	Applications are accepted twice per year (spring and fall semester)

\* The program will be announced via the international student mailing list, manaba+R, and the International Center webpage.

3) **National Pension**

Those living in Japan and who are between 20 to 60 years of age, including international students, are required by law to join the National Pension and pay the required insurance fees. However, payment of these insurance fees can be deferred **by applying for the "Special Payment System for Students"**. For more detailed information, please go to the Japan Pension Service's webpage.

- (English) <http://www.nenkin.go.jp/international/english/index.html>
- (Japanese) <http://www.nenkin.go.jp/n/www/index.html>

## **(3) Social Security and Tax Number System (My Number System)**

### **1) What is My Number (Individual Number)?**

The My Number System is a new social security and tax number system that was instituted in January 2016, allowing for the efficient management of social security, tax, and disaster contingency planning information. The system also aims to better determine whether or not the personal information held within different government organizations pertaining to any specific individual matches throughout those organizations. The My Number (Individual Number) is a unique 12-digit number assigned to each and every person who resides in Japan. You will need this number when you go through the administrative procedures at the municipal office for move-in and move-out, procedures related to wages of part-time jobs, etc. Even if your address changes, your Individual Number will not change so long as you remain in Japan. If you leave Japan due to a leave of absence or graduation and later return to Japan for re-enrollment or a job, your Individual Number will be the same one you used prior to your departure. For this reason, be sure to complete the necessary procedures at your municipal office before leaving the country.

### **2) Individual Number Notice**

After registering your address at the municipal office, you will receive by mail the Individual Number Notice showing your Individual Number. Make sure that your name, address, and other information in the notice are correct.

### **3) Individual Number Card and the Document Certifying the Number**

The Individual Number Notice comes with the Individual Number Card Application Form. If you apply for the Individual Number Card by mail or online, you will be issued an Individual Number Card at your municipal office. The application for an Individual Number Card is not mandatory, although the plastic card serves as a form of official identification. If you do not have your Individual Number Card, you can instead present the Certificate of Residence (with your Individual Number stated) as proof of the number. You cannot use the Individual Number Notice as proof of the number.

### **4) If You Lose Your Individual Number Card**

If you lose your Individual Number Card, please immediately call the toll-free My Number call center at 0120-0178-27 and request disabling your Individual Number Card. Please also visit the nearest police box (kōban) or police station, and submit a Lost Property Report. To receive a replacement, contact your municipal office, bringing with you the record number of the Lost or Stolen Property Report submitted to the police.

The Individual Number Notice cannot be reissued. If you lose your Individual Number Notice and need to know your Individual Number, you must obtain your Individual Number Card or Certificate of Residence (with your Individual Number stated).

Individual Number Card official website: <https://www.kojinbango-card.go.jp/>

## (4) In the Event of an Emergency

### 1) Theft, Violence or Assault

In the event of theft of your personal belongings, or injury inflicted upon you by another individual off campus, call 110. In case of loss or theft of your belongings, go to the nearest police station and submit a robbery report or a lost article report.

**Note:** If you lose your passport, report it to the local police immediately, obtain a copy of the lost item or theft report and contact the nearest embassy or consulate.

If you lose your residence card, you must request for the reissuance of a new card at your local regional immigration bureau. In such cases, a “Notice of Lost Item Notification” or “Certificate of Theft Notification” issued by the police station is required.

Once the emergency situation is taken care of, please report to the International Center, administrative office of your college/graduate school, and the Office of Student Affairs.

Theft has also been on the rise within the school. It only takes a moment for a thief to steal your personal belongings. It is your sole responsibility to protect all of your personal belongings, even on campus. Please keep your valuables with you at all times. Be sure to use a lock for your bicycle as the number of bicycle thefts on campus is on the rise. If you are the victim of theft on campus, please report to the International Center, administrative office of your college/graduate school or the Office of Student Affairs.

### 2) Serious Illness or Injury

In the event of a sudden illness or injury, call 119. If you are unable to call 119, ask someone nearby to call for you. There are operators who can speak English, Chinese, Korean, Spanish and Portuguese. Then, an ambulance will come to take you to the hospital. Once the emergency situation is taken care of, please contact the International Center, administrative office of your college/graduate school, and Office of Student Affairs.

### 3) Traffic Accidents

Be very aware of your surroundings while commuting and in your everyday life to prevent traffic accidents. Those who are found to be at fault for an accident may not be able to continue their studies. Be sure to purchase adequate insurance.

#### 1. Receiving Treatment

If someone is seriously hurt in a traffic accident, call 119 to receive emergency attention. Whether or not you think you are injured, you are recommended to go to a hospital and receive treatment. In some cases, the pain from an injury such as whiplash can increase as time goes on and permanent damage may occur.

#### 2. Reporting to the Police and Filing an Accident Report.

- a) Make a note of the address, name, and phone number of the other party involved in the accident.
- b) Call 110 and request the presence of a police officer.

The police will come to investigate, file a report, and use this report as an important document to help decide who is at fault.

### 3. Medical Fees and Compensation Negotiation

After injuries are treated, both parties involved in the accident start the negotiations on medical fees and compensation for damage. As such negotiations can often be very complicated, it is best to consult with a Japanese person whom you can trust, or contact the International Center, administrative office of your college/graduate school, or the Office of Student Affairs. Also, please have a full understanding of what insurance you are covered by (study abroad insurance, personal liability insurance, medical-care insurance, etc.).

Local governments also offer traffic accident consultation centers as listed below:

Place	Telephone
Kyoto City Consumer Affairs Center (Traffic Accident Consultation)	075-256-2140
Kyoto Prefecture Traffic Accident Consultation Center	075-414-4274
Shiga Prefecture Traffic Accident Consultation Center	077-528-3425
Ibaraki City Consultation Center	072-620-1603
Nichibenren Traffic Accident Consultation Center	0120-078-325

### 4) Natural Disasters

In the event of a natural disaster such as an earthquake, typhoon, flood, or fire, you must be prepared to protect yourself. In such an event, it is best that you stay calm and be aware of your surroundings and be very cautious when moving around. Please refer to the manual about what actions you should take in the case of natural disaster through the QR code below.



In the event that you are directly affected by a disaster, it may be possible to receive JASSO Disaster Subventions. JASSO Disaster Subventions is emergency funding for the purpose of providing support to students whose accommodation has sustained significant damage (destruction of half or greater of the structure) as a result of a natural disaster etc., and who, as a consequence, have suffered disruption to their academic lives. The system seeks to support students in reclaiming their student lives so that they may resume their education without further delay. The planned funding amount is 100,000 JPY (repayment unnecessary). Applications are accepted at the Office of Student Affairs.

## 5) Medical Facilities

### 1. Ritsumeikan Medical Service Center

Please refer to the Medical Service Center website and the Health Handbook.

English: <http://en.ritsumei.ac.jp/health/>

Homepage > Publications and Application Forms > Health Handbook



### 2. Healthcare Providers Near Campus

To learn more about the healthcare providers near Ritsumeikan University, please access the following URL. (Japanese only)

<http://www.ritsumei.ac.jp/health/assets/file/kicszcbkcoic.pdf>



### 3. Hospitals that Provide Assistance in Foreign Languages

#### a) Kyoto Prefecture

- Kyoto Health Care Yorozu Net

<http://www.mfis.pref.kyoto.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenu01.aspx>



#### b) Shiga Prefecture

- Shiga Prefecture Medical Information website

<https://www.shiga.iryu-navi.jp/qqport/kenmintop/>



#### c) Osaka Prefecture

- Osaka Medical Facilities Information System

<http://www.mfis.pref.osaka.jp/apqq/qq/men/pwtpmenu01.aspx>



The following information center can provide information on hospitals with foreign language speaking staff.

- AMDA International Medical Information Center: 03-6233-9266

<https://www.amdamedicalcenter.com/>



### 4. Interpreters for Medical Services

Some hospitals in Kyoto are able to reserve interpreters to assist foreigners who are not native speakers of Japanese to receive medical services. This system is free of charge, but reservations are required.

Please refer to the website below for information on applicable hospitals and languages:



Center for Multicultural Society Kyoto: <http://www.tabunkakyo.org>



In addition, you may also consult the above AMDA International Medical Information Center.

5. Emergency Hospitals/Medical Clinics Open on Holidays:

If you are ill or injured when other hospitals/clinics are closed, please use the emergency facilities below:

a) Kyoto Prefecture

Name	Address/Telephone	Specialty
Kyoto City Emergency Clinic/Hospital	Higashi Toganoocho Nishinokyo, Nakagyo-ku, Kyoto City Kyoto Medical Association Hall 1F TEL: 075-354-6021	- Internal Medicine - Ophthalmology - Nose/Ear/Throat Care

b) Shiga Prefecture

Name	Address/Telephone	Specialty
Konan Large Area Emergency Clinic/Hospital	In front of Saiseikai Shigaken Hospital TEL: 077-551-1599	- Internal Medicine

c) Osaka Prefecture

Name	Address/Telephone	Specialty
Ibaraki City Hoken Iryo Center Emergency Clinic/Hospital	Kasuga, Ibaraki City Ibaraki City Hoken Iryo Center TEL: 072-625-7799	- Internal Medicine - Dental

<Note>

- If you cannot speak Japanese, please use an interpreter when going to a hospital or clinic.
  - Consultation times vary depending on the medical specialty. Please check the consultation time on the website or elsewhere before you go to the hospital.
  - There are other emergency hospitals and clinics besides the hospitals and clinics listed here. Please look for them online.
- As some websites are not up-to-date, please call the hospital or clinic before you go.

## (5) Finding Employment

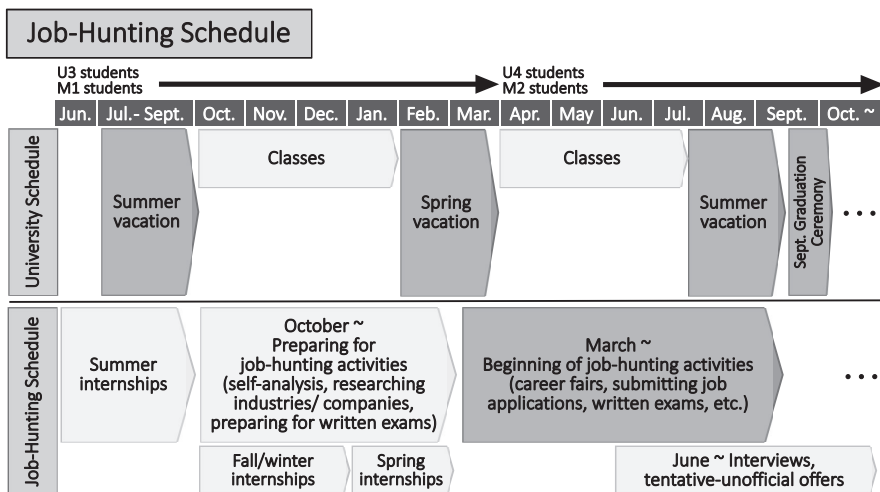
### 1) Employment in Japan

When international students look for employment, typically, there is no separate system for recruiting international students, so they go through the same process as Japanese students. Japanese businesses typically hire recent graduates who complete their university degrees in March and start working in April, so the recruiting period is fixed (even if graduating in September, the general rule is to begin working the following April). The effects of globalization have opened up greater opportunities for international students to work in Japan, and many international graduates have been hired by Japanese enterprises. However, the hiring process and the corporate culture in Japan is unique and may differ from processes you are accustomed to in your country, so you must educate yourself about the Japanese process in advance.

#### Requirements for students who wish to seek employment in Japan

##### 1. Understand the job-hunting schedule

Job-hunting and application schedules in Japan are limited to certain times. Please be sure to review the schedule ahead of time and search for your job during the appropriate period. In general, third year undergraduate students and first year Master's students participate in internships in summer and start preparations for job-hunting from fall. For students who will graduate in September, preparations should start from the fourth year (undergraduate) or second year (Master's).



\* For students graduating in September 2023 and March 2024

## 2. Develop Japanese language ability

Almost all employment opportunities will demand a high level of Japanese language ability. In addition to the minimum requirement of passing the Japanese Language Proficiency Test (JLPT) Level N1, companies will look for you to have business Japanese and English language ability. Be proactive in communicating with others during your stay in Japan in order to learn how to express yourself in Japanese.

## 3. Have a career plan

Japanese companies that are considering hiring international students will want to know your career plan, including: why you want to work in a Japanese company; how long you intend to work in Japan; whether you intend to return to your home country in the future, etc. You should plan your future career path and take steps to advance that plan during your time as a student.

## 4. Understand corporate culture and hiring procedures in Japanese businesses

Japanese corporate culture and hiring procedures may vary from your home country, such as a short-term contract as a prerequisite for long-term employment. Job hunting events and guidance sessions are held both inside and outside the university. The sooner you gather such information, the better your chances will be while job-hunting.

## 5. Make the most of your life as a student

During your interviews, you will probably be asked, “As a student, what did you put the most effort into?” While keeping up with your courses, we recommend getting involved in extracurricular activities such as circles or clubs, volunteer activities, or a part-time job.

## 2) Job Search Assistance

The employment process in Japan consists of application screenings, written exams, and interviews. Preparation for each step is necessary to increase your chances of securing a job. We encourage all job seekers to use the variety of resources available at the Office of Career Services on campus. (Monday – Friday, 9:00 – 17:00 / Closed from 11:30 – 12:30 and on Wednesday mornings)

Kinugasa	Kenshinkan (研心館), 1F
BKC	Prism House (プリズムハウス), 2F
OIC	Building A 1F, AS Office (A棟 AS事務室)

Career Center webpage: <https://www.ritsumei.ac.jp/career/>

Career Center webpage (For International Students):

<https://www.ritsumei.ac.jp/career/en/>

Services offered at the Career Center:

(based on AY2022 activities, may change in and after AY2023)

- Career fairs for international students
- Entry sheet preparation seminars for international students seeking jobs in Japan
- Written examination preparation seminars for international students seeking jobs in Japan
- Acceptance and submission of applications to employers seeking international students
- Job search engine in the Ritsumeikan Employment Support Web System available to find jobs for international students
- One-on-one career counseling sessions available online, by phone, and face-to-face
- Provision of Sustainable University Consortium for Career Empowerment and Social Supports (SUCCESS) programs
- Registration and consultation events by the Osaka Employment Service Center for Foreigners

### **3) Changing your status of residence**

Unlike Japanese students, international students must change their status of residence from "Student" to another status when they begin working. If your field of study differs from your field of employment, your status of residence may not be approved. You should consider how your studies will relate to your work after you graduate and look for employment accordingly.

### **4) For students wishing to remain in Japan to continue job-hunting**

Regardless of the expiration date of your period of stay, you will lose your "Student" status upon graduation or completion. Students who wish to get jobs in Japan, therefore, need to start job-hunting while enrolled to receive tentative job offers before graduation or completion. This is a common job-hunting schedule in Japan.

However, there are cases where students unfortunately fail to receive job offers before graduation or completion. If wishing to remain in Japan to continue job-hunting, they will have to have recommendation letters issued by the university to change their visa status from "Student" to "Designated Activities." They can apply for the recommendation letters twice a year during application periods and the letters will be issued only to students who pass screening. Applicants will be screened to ensure that they are suitable in aspects of their study and lifestyle demeanor, job-hunting activities so far, and future chances of receiving job offers. (The letters are not issued outside of the application periods or to students who have already graduated.)

Application procedures will be informed on manaba+R .

## (6) Important Procedures When Leaving Japan

### 1) Notification procedures concerning separation from your accepting organization

If you leave the organization where you are conducting permitted activities due to graduation or a leave of absence, you must notify the Immigration Bureau within 14 days in accordance with the procedures set by the Ministry of Justice. Additional information and necessary documents can be found on the Immigration Bureau website.

<URL> (Japanese only)

[http://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10\\_00014.html](http://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10_00014.html)

In addition, notify the immigration officer at the airport that you will be returning to your home country and hand over your residence card.

### 2) Notice of Moving Overseas and Returning National Health Insurance Card

Before returning to your home country, you must submit a Notice of Moving Overseas (海外転出届) to the city hall or ward office with jurisdiction over the area in which you have been residing. Please also complete procedures to withdraw from National Health Insurance (approximately 1 week before departure). Show your airline ticket as proof of you leaving Japan and have the staff member at your local city hall or ward office confirm the situation regarding insurance fee payments up until your planned date of departure. (You will receive a statement for any unpaid fees. Please pay the fees before departure.) By completing these procedures, you can receive insurance coverage up until you leave Japan. Please bring your residence card, health insurance card, and documents pertaining to your date of departure to your city hall or ward office. Return your health insurance card according to the instructions given by the staff member. If you do not return your health insurance card, you will continue to be billed for health insurance fees, so please be sure to complete the necessary procedures before leaving Japan.

### 3) Mail

When you move, you are required to submit a notice of change of address to the post office. In addition, please tell your friends and part-time work your new contact details beforehand so that you can be reached after leaving Japan. It is not possible to have mail forwarded overseas. After submitting the notice, mail will no longer be delivered to your old address.

### 4) Student ID Card

When you graduate or withdraw from Ritsumeikan University, you will be required to return your student ID card. Your student ID card contains your student ID number and affiliated college or graduate school. This information may be required when you contact Ritsumeikan University in the future, so you should make a photocopy or take a photo of your ID card before returning it and keep the copy/photo in a safe place.

### 5) Ritsumeikan University Co-op Card

Please return your Co-op Card to the Co-op Counter on your affiliated campus before leaving Japan. The initial deposit you paid when joining the Ritsumeikan University Co-op will be refunded to you. If you have any money remaining on your card, be sure to use the remaining amount at a Co-op shop/cafeteria before completing withdrawal procedures.

## 6) Other

Be sure to cancel your cell phone contract and housing rental agreement before leaving Japan to return to your home country. If you leave Japan without canceling such contracts and fail to make payments, you may be contacted in your home country. Ritsumeikan University will take no responsibility regarding such matters. Similarly, be sure to return any rental videos or books borrowed from libraries.

---

## (7) Helpful Websites

---

The internet is a great resource to find useful information for international students. Below are various websites that might help you.

---

### Kyoto Area

---

Kyoto Prefectural International Center:	<a href="https://www.kpic.or.jp/english/">https://www.kpic.or.jp/english/</a>
The Consortium of Universities in Kyoto	<a href="http://www.consortium.or.jp/english">http://www.consortium.or.jp/english</a>
Kyoto City International Foundation	<a href="http://www.kcif.or.jp/en/">http://www.kcif.or.jp/en/</a>

---

### Shiga Area

---

Shiga Intercultural Association for Globalization	<a href="http://www.s-i-a.or.jp/language/english/index.htm">http://www.s-i-a.or.jp/language/english/index.htm</a>
Kusatsu International Friendship Association	<a href="http://kifa-japan.org/">http://kifa-japan.org/</a>

---

### Osaka Area

---

Osaka International House Foundation	<a href="http://www.ih-osaka.or.jp/english/">http://www.ih-osaka.or.jp/english/</a>
Osaka Exchange Student Network	<a href="mailto:facebook@osaka.ryugakusei.net">facebook@osaka.ryugakusei.net</a>
Osaka Foundation of International Exchange	<a href="http://www.ofix.or.jp/english/index.html">http://www.ofix.or.jp/english/index.html</a>

**2023 年度 立命館大学外国人留学生ハンドブック**  
**AY2023 Ritsumeikan University International Student Handbook**

発行 立命館大学国際教育センター

Issued by the Ritsumeikan University International Center

立命館大学衣笠国際教育センター

〒603-8577

京都府京都市北区等持院北町 56-1

International Center at Kinugasa Campus

56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8577

TEL: 075-465-8230 FAX: 075-465-8160

立命館大学 BKC 国際教育センター

〒525-8577

滋賀県草津市野路東 1-1-1

International Center at Biwako-Kusatsu Campus

1-1-1 Noji-higashi, Kusatsu, Shiga 525-8577

TEL: 077-561-3946 FAX: 077-561-3956

立命館大学 OIC 国際教育センター

〒567-8570

大阪府茨木市岩倉町 2-150

International Center at Osaka Ibaraki Campus

2-150 Iwakura-cho, Ibaraki, Osaka 567-8570

TEL: 072-665-2070 FAX: 072-665-2079



虎の巻

虎の巻

R RITSUMEIKAN  
UNIVERSITY